

vol.
53

2023.08

Tezukayama

大学通信帝塚山

UNIVERSITY LETTER

2023 SUMMER

本学初の女性学長誕生

奥村学長のビジョン 開学60周年に向けて



01-04 特集I

奥村学長のビジョン
開学60周年に向けて

- 05 キャンパスレポート
- 07 クラブ・サークル活動紹介
- 10 特集2 [Close-up News] キャンパスグルメ
- 13 地域連携×大学連携
- 15 表彰学生
- 16 卒業生紹介
- 17 キャリアサポート
- 19 IRレポート
- 21 研究紹介
- 22 奈良学への招待・所蔵品紹介
教員業績図書紹介
- 23 帝塚山TOPICS
- 25 Event & Information
- 27 国際交流・入試情報



Tezukayma University Archives
帝塚山大学歴史絵巻 Vol.6

「女の園は共学に」
(1986(昭和61)年3月12日 毎日新聞掲載記事)



1964年(昭和39)、教養学部のみで女子単科大学として始まった本学は、開学当初からいずれは男女共学にするという意志のもと、大学名に女子の名称を冠さなかったと伝えられています。森磯吉初代学長は、かなり初期の段階からその構想について発言を続けており、1974年(昭和49)には、経済学部新設の試案とともに、公式に教員への協力を要請していました。

その後、一旦は立ち消えとなっていた「共学化」計画が再燃したのは、音田正日学長(第4代)が就任した1979年(昭和54)のことです。教授会に「基本問題検討会」を設置し、1982年(昭和57)3月まで頻りに討議が続けられました。当時の検討会の資料には、推進派と反対派で意見が激しく対立していたと思われる記録が残されており、改革の道のりは決して平坦ではなかったことがうかがえます。法学部などの新設も検討されるなか、内山龍雄学長(第5代)の就任時には、新学部を「経済学部」とすることでほぼまわっていました。

1983年(昭和58)、学部新設計画が高田英雄学園長より学園職員に公表。翌年には、学則の改正が行われ、「女性」という文言が学則からなくなりました。そして、1987年(昭和62)、経済学部設置と同時に、帝塚山学園が大学創設時から構想していた「男女共学」がついに実現したのです。

写真は、本学の男女共学化を報じる1986年(昭和61)の新聞記事。「女の園は共学に」と大きく書かれています。伝統ある女子大学の変革は世間からも大きな関心が寄せられ、共学化初年度の入試では、定員200人の経済学部に、推薦入試で1,974人、一般入試で2,197人もの志願者を集めたのでした。

特集I

本学初の女性学長誕生

奥村学長のビジョン 開学60周年に向けて



(写真1)入学式の式辞で新生に「教職員が一丸となって応援する」とメッセージを送った

2023年4月、奥村由美子教授が第16代学長に就任し、来年の2024年に開学60周年を迎える本学の歴史において、初めてとなる女性学長が誕生した。森磯吉初代学長に次ぐ在任期間となった蓮花一己前学長から学長職を引き継ぎ、帝塚山大学を今後どのように導いていくの注目が集まる。就任して半年が経とうとしている奥村学長に、帝塚山大学にける想いを尋ねた。

就任される前とされてからは、何か変化したことはありませんか？

学長に就任して以来、皆様の多大なお力添えを得て、無事に前期を終えることができました。おかげさまで就任してからは、時間に追われる中でも適度に肩の力が抜けて業務に向き合うことができました。

就任当初から皆様とのコミュニケーションを大切にすることを念頭におりましたが、この前期において、すでに、学内外の多くの、いろいろなお立場の方とお話する機会を頂きました。さまざまな示唆を

頂きながら、帝塚山大学の学長として何をすべきかを日々考え、あわせて、どのような学長であろうかということも、より一層の課題となり、さらに気持ちを引き締めています。

これまで、教員として学部生や院生への教育にかかわることに加え、学部長として、副学長として、関連部署と連携して大学運営に取り組んできました。学長に就任してからは、これまでの取組みを踏まえ、さらに広く、深く、大学内外の様子を把握することに努めています。

例えば、本学学生の修学や主体的な諸活動の様子、父母等の皆様のご理解とご協力、教職員による大学全体の多様な取組み、学外の大学や自治体、企業等との広く、多角的な連携により成り立っていること、さらには、本学への温かいご支援とご期待を頂いていることなどの認識を、より一層深めているところです。

4月3日に行われた教職員始業式では、大学運営システムの整備を大学全体としての課題として挙げられました。

大学教育や運営に求められる課題は年々増加し、また、コロナ下では、学生は本来の学生生活を経験できず、社会経験そのものも制限されてきました。オンライン環境による授業や他者とのかわりといった新たなスタイルは、学生にとっては経験の広がりといったとらえられますが、その一方で、その他の経験には狭ま

りや偏りが混在し、これまで以上に教育や支援すべきことが多様になっているともいえます。

これまで、帝塚山大学全体では多種多様な優れた取組みが数多く実施され、人と人が作り出す環境の良さも構築できていると感じています。しかし、素晴らしい取組みも本学の教職員にとっては当たり前のこととして認識されているがゆえに、その良さを外部には十分に発信しきれないと感じています。そのような一つの取組みを、全体で連動させて、より一層まとまりのあるものにしていくことで、ステークホルダーに本学の特長や大学の方針、方向性についてより認識していただけるのではないかと考えています。

本学の取組みの詳細を外部に丁寧に伝えることも重要だということですね。

教職員には、本学では今、何が起きているのか、何を目指しているのかについてさらに認識を深めて、それぞれが帝塚山大学についてしっかり発信できるように意識を高めていただきたいと考えています。大学側からは密に情報を発信するとともに、大学が社会から求められていることに関する情報など、各者の意見を寄せていただきやすい環境づくりに努めます。さらに、SDGsの観点から、大学が地域で果たすべき責務をとして、本学ならではの教育研究活動で地域社会に資する取組みも継続してまいります。

大学運営では、教員と職員が、いわば車の両輪のように協働することが重要です。教職員が個々に求められる役割を果たし、つひとつの業務に責任感を持って誠実に取り組むことが、その所属部署や部署間、さらに大学全体の機能強化につながります。

そして、「大学レベル」「部局レベル」「授業レベル」というさまざまなレベルでPDCAの循環を習慣づけることで、本学の基盤を固めつつ、大学独自の取組みを発展させていくつもりです。それらが、本学ならではの持ち味を発揮していくことにつながるのではないで

奥村 由美子 学長 (おくむら ゆみこ)

博士(医学)、公認心理師、臨床心理士、上級専門心理士
 専門:老年心理学、臨床心理学
 関西学院大学大学院文学研究科博士課程前期課程修了
 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士課程修了
 2012年4月 帝塚山大学心理学部教授、2016年4月 心理学部長、
 2021年4月 副学長を経て、2023年4月 第16代学長に就任

しょうか。

また、「帝塚山大学は一つのチームである」という考えのもと、教育や学生支援のあり方についてさらに認識を共有し、各種のシステムを整備することで効率のよい組織編成を目指していきたいと考えています。例えば、大学の種々の会議体制の整備は組織内での課題のつぎに挙げられます。大学全体で共有した情報を速やかに各部署の業務につなげるという流れを強化すれば、教育をはじめ、必要なことにより「層じつくり」時間をかけられるようになります。教職員全員が同じ目線を持つことで、帝塚山大学をさらにパワーアップさせることができます。

教職員に忘れないでいただきたいのは、学生を「受け入れること」と「送り出すこと」は連動し、循環しているという視点です。学生へのシームレスな支援は、今後ますます必要とされています。学生一人ひとりにきめ細かく対応するためには、部署間に「横串を通す」協働が必要となる局面が増えてくるでしょう。特に、修士支援にかかわる修士支援課、学生生活課、キャリアセンターは、前述の観点からも、連携を強化し、学生について支援をさらに充実させたいと考えています。

「知の拠点」としての大学の役割についても重要視しておられます。

本学はこれまで学際的な「奈良学研究」による教育研究活動を通して、「知の拠点」として研究成果の地域への還元や地域連携、産官学連携活動を積極的に推進してきました。「帝塚山大学のブランド力の向上」が重要なテーマであることから、大学として、本学ならではの、各学科の専門性を生かした学際的研究を通して、魅力ある発信を強化していくことが必要です。

昨年度の「県内大学生が創る奈良の未来事業」において、心理学部と心理学研究科の政策提案「子どもたちの心の健康をサポートする「心理教育アプ



学部の学びで社会課題を解決するプロジェクトが学生を成長させる。写真は、民俗学とデータサイエンスを融合させた「獅子頭里帰りプロジェクト」

ローチの活用」が最優秀賞を獲得し、今年度奈良県で事業化されます。県内5地区から選ばれた小学校において心理学部の「ストレスマネジメント教育」を実践し、学校でのいじめや不登校などの問題に取り組むというものです。この提案は、コロナ下で学校生活にストレスを感じている小学生に対して、心理学の知識で何かできないかと学生が考えたことから始まりました。

このような社会の課題を解決するプロジェクトの実践を通して、学生は教員の専門分野に触れ、地域を知り、主体的な学びを深めるとともに、世代や立場の異なる人々と協働してチームで新たな価値を作りあげていく力を身につけています。心理学部以外の学部においても、学部の専門性を生かした多種多様なプロ

のも、学生を育てることにつながります。本学では、学園及び大学の理念とともに、「時代を生き抜く力」と「時代の変化に対応できる力」を備えた人材の育成という重点目標を掲げています。

予想もしなかったことが余儀なく起こりうる社会の中で、その事象を読み取り、柔軟にその環境に適切に対応することができると有為な人材の育成には、あらゆる角度からの教育、支援が必要で

教職員それぞれの専門性や立場の中で、学生個々に応じて、さまざまな場面で必要なことをシャワーを浴びせるように教えることが、学生自身の新たな気づきや学びに結びつきます。そのような学びのシャワーが蓄積できる環境を整え、それぞれの学生が社会の一員として活躍できるように、大学全体で育てていきたいと考えています。

そのために、教職員には、担当業務の質の向上とともに、帝塚山学園、帝塚山大学の「一員」としての自覚と品格を備えるという点についてもご協力をお願いしています。常日ごろから我々教職員が、より高い教養と専門性、人としての社会性や品格を磨くことのできる環境づくりを心がけることは、それは我々教職員だけでなく、学生の教育のためにも大切なことなのです。

そのうえで、学生や父母等の皆様に改めてお伝えしたいのは、本学は「面倒見がよい」「面倒見のよい」大学だということです。「面倒見がよい」というのは、学生個々に応じて、社会を歩んでいくための展望のもとに、必要なことを丁寧に、多角的に、そして深く教えていくことです。本学に赴任して「これだけ教員からは」「ここまで丁寧に指導するのですか」と驚かれます。学生の父母の皆さまから「ここまで面倒をみて下さることをもっと前面に出されてはどうですか」といった、お声を頂くことがあります。私自身も、本学の教職員の学生への姿勢に触れるたびに、温かみを感じ、学べることが多くあることに気づかされます。

学生の皆さんは、帝塚山大学には専門的内容だけ



2014年の開学(創立)50周年では、さまざまなプロジェクトが行われた。写真は2014年度新入生による50の人文

学長 奥村 由美子 2023.4.1 策定

帝塚山大学のビジョン 2023

帝塚山学園 第5次中期計画【大学の重点目標】
「時代を「生き抜く力」と「時代の「変化に対応できる力」を備えた人材の育成

1~12:行動計画
大学開学60周年 計画期間の最終年度
2022-2023-2024-2025-2026-2027

実学の帝塚山大学

品格のある大学

大学ブランドイメージの再構築

変化する時代に
選ばれ続ける大学へ

AI/ビッグデータ/データ駆動型本位/DX/GX/SDGs/Society5.0/社会実装/リカレント教育/文理横断/学習者(学修者)/成長実感/意欲・満足度/インクルーシブ/18歳人口/高大接続/ダイバーシティ・選択と集中/資源配分/KPI-指標・ベンチマーク/働き方改革/エンロールメント・マネジメント/ウェルビーイング/リスケリング/健康長寿

大学を取り巻くさまざまな課題

教職員の組織力向上
チームとしての機能化
⇒ 教職協働

卒業生を中心とする
多層的なネットワークの構築
■ 同窓会との連携強化

経営基盤の強化に資する
各種取組の推進
■ 奨学金制度の整備
■ 適切な学費設定

ガバナンスの強化と
機動的な大学運営

■ 学長のリーダーシップを中心としたビジョンの明確化
■ 具体的な目標・指標の設定・進捗管理
■ 学長教育研究支援費の戦略的な活用

4 学習成果の検証による
教育課程の充実

- 3つのポリシーの見直し
- 「プロジェクト型学習」などアクティブ・ラーニング教育の推進
- カリキュラム・マップ・ツリー、ナンバリングの活用
- 「TALES」の運用
- データサイエンス教育の全学的展開
- 初年次教育の充実
- 学部・学科等での特色ある教育実践
- 学習成果の可視化(把握・評価方法の開発・運用・活用)
- 協定大学との教育活動の推進

5 多様な入学者の受け入れと
適切な定員管理

- アドミッション・ポリシーの見直し
- 入試戦略のあり方の検討・充実
- 積極的な学生募集活動の展開
- 各学科の特色を踏まえた募集力の向上
- 偏差値の向上

6 教員組織の充実と
教員の資質向上

- 求める教員像、教員組織の編制方針の見直し
- 年齢構成や男女比等に配慮した教員組織の編制
- FDの実施等による教育力の向上
- 客観的な指標に基づいた教員評価の検討
- 教職員教育功績表彰の実施

7 個を重視した
学生支援体制の充実

- DXを活用した学生支援の実現
- 学生支援体制の構築
- 「ピアサポート」体制の構築
- 精神的・物理的な「居場所づくり」の実現
- 退学・除籍率の低下
- 学生の満足度の向上
- 新型コロナウイルス流行下での学習環境の整備
- 入試・修士支援・生活支援・進路支援相互の連携強化
- 留学生の受入体制、支援体制の再構築
- 学部・学科との連携したキャリア教育、キャリア支援の充実
- 高い就職内定率の確保
- 企業等とのネットワークの強化、保護者を巻き込んだ就職活動支援

8 教育研究等環境の整備と
適切な管理運営

- 「奈良学」研究の持続的・全学的な推進
- 科学研究費の申請件数及び採択件数の向上
- 外部資金(クラウドファンディング・寄付金)の獲得
- 研究不正防止のための啓発活動の実施
- 他機関との共同研究の促進

9 社会連携・社会貢献の推進と
教育研究成果の社会への還元

- 地域や産業界のニーズに応じた事業の展開
- 履修証明プログラムの検討
- 地域の生涯学習振興への対応

10 具体的な目標・指標の設定・進捗管理

- 学長のリーダーシップを中心としたビジョンの明確化
- 具体的な目標・指標の設定・進捗管理
- 学長教育研究支援費の戦略的な活用

1 理念・目的の構成員や
ステークホルダーへの浸透

- 学生の大学・学部への帰属意識を高める取組の実施
- ブランド力向上に資する取組の実施、ステークホルダーへの浸透
- SDGsを軸とした教育・社会的活動の推進

2 内部品質保証システムの
充実・強化

- 各レベルでのDCAサイクルの整備と可視化
- IIRの推進
- 情報公開の現状把握と「ステークホルダー」に応じた活発な情報発信

3 教育研究組織の
検証と適切な整備

- 定員規模の適切性等、学部・研究科組織の現状整理
- 社会的動向を踏まえた研究所センター組織のあり方の検討

ではなく、社会生活に必要なことを学ぶチャンスに溢れていることに気づいてください。そして、学んだことを主体的に自らの糧としてください。本学には、学びを成長につなげられる環境と、学生の皆さんをバックアップする教職員がそろっています。

来年に開学60周年を迎えるにあたり、 計画されていることなど教えてください。

開学60周年を迎えるにあたり、これまで約3万5千人の卒業生が巣立ってくれたことを心より嬉しく、誇りに思い、また、そこには多くの先人の多大なご尽力があったことに感謝の念が堪えません。あわせて、帝塚山大学の持ち味を大切にしつつ、求められ続ける大学であるために、いかに発展させていけるのかという大きな使命を担っていることも重く受けとめています。

目下、開学60周年を祝い記念行事のほか、学内教職員を中心とする各種プロジェクト企画の準備を進めています。プロジェクトでは、さまざまな「つながり」をキーワードとしています。本学の「これまで」を振り返り、「今」を大切に、そして「これから」を見つめて、学生、教員、職員、卒業生等のつながりを表せる企画を検討中です。ご期待ください。

学生と父母等の皆さまに向けて メッセージをお願いします。

長い歴史をもつ本学が、これからさらに長い時を経ても、それぞれの学生にとっていつも立ち戻れる場所であるように、「帝塚山大学で良かった」と思い続けてもらえる大学づくりに誠実に努めてまいります。本学の温かみのある環境で多角的に学び、社会でのびやかに活躍できる力を磨きましょう。



奥村由美子学長により策定された「帝塚山大学のビジョン2023」

CAMPUS REPORT

学科と研究科の特色ある取り組みを紹介します。

現代生活学部 居住空間デザイン学科



造形分野の学内制作展を開催

学園前キャンパスの学生ホールにて、1年生の基礎表現実習やデッサンに加え、2年・3年生によるビジュアルデザイン、プロダクト、家具などの作品と、昨年入賞や入選を果たした京都デザイン賞チャレンジ作品を展示しました。本展示は、3年生までの実習授業で制作した作品を一堂に集めることで、学科での造形分野の学びを

俯瞰できる内容となっています。1年生を対象とした観覧アンケートからは先輩の作品への憧れや課題への好奇心や興味が伺え、今後の授業への意欲が感じられました。

教育学部 子ども教育学科



教育学部1期生の巣立ち

現代生活学部子ども学科から教育学部子ども教育学科になって5年目を迎え、2023年3月に「子ども教育学科」としての1期生が卒業しました。学生生活の大半がコロナ禍だったにもかかわらず、卒業前に皆で体育祭を開くほどパワーのある仲のよい学年でした。小学校教員、幼稚園教諭、保育士など、それぞれの目標に向けて一杯がんばり、教員採用試験や公務員試験にのべ71人が合格。春に各地へ飛び立ちました。今年の4年生も、先輩に続けと張り切っています。

人文科学研究科 日本伝統文化専攻



大学院生が江戸時代の古文書の整理に取り組む

大学院生が中心となって学部生とともに、現大阪府寝屋川市内の旧家に伝わった古文書を整理中です。古文書の整理はくずし字を読むだけではなく、目録作成や写真撮影を伴う総合的な歴史研究です。大学院生にとっては、村の歴史を記す古文書をじっくりと探究する貴重な経験となっています。「くずし字辞典」などを使ってくずし字を読みつつ、写真の撮影なども皆で和気あいあいと進めています。

帝塚山大学大学院より GRADUATE SCHOOL

心理科学研究科 心理科学専攻

大学院博士論文・修士論文 中間報告会を開催しました

心理科学研究科では、6月10日に博士論文・修士論文中間報告会を開催しました。中間報告会は毎年前期に開催しており、心理学専修と臨床心理学専修が合同で実施しています。大学院生の研究の進捗状況を知り、研究の適切性などを評価する機会となっています。「なぜその研究を行うのか」「その研究が社会にどのように役立つか」など活発な質疑応答が行われ、大学院生にとっては、自身の研究テーマだけでなく、分野の異なる研究についても理解を深める機会となり、充実した報告会となりました。



心理学部 心理学科



あかね祭で「ふれあい広場&おつかいすごろく体験」イベントを開催

心理学科では、昨秋の虹色祭に続き、あかね祭で独自のイベントを行いました。構成的グループエンカウンター的手法を取り入れたグループアプローチ「ふれあい広場」で、今回初めて「おつかいすごろく体験」を開催。「おつかいすごろく」は、昨年度の卒業生が卒業研究として取り組んだ、子どもの社会的スキル育成を目的としたすごろく形式のボードゲームです。イベントには新入生も多く参加し、参加した学生たちが交流を深め、初対面の人も打ち解けて笑顔で話す姿が印象的でした。

法学部 法学科



中高生とともに戦争遺跡フィールドワークを実施

末吉洋文教授(国際法・平和ゼミ)が奈良県立国際高等学校・中学校の生徒と香芝市の屯鶴峯(どんづるぼう)を訪ね、戦争遺跡について知識を深めました。屯鶴峯地下壕は、終戦末期に日本軍が作った東西併せて全長2kmの壕(洞窟)です。本土決戦に備えて大阪の大正飛行場(現・八尾空港)に指令を出す基地となる予定でしたが、終戦を迎えたため実際に使用されることはありませんでした。参加者は奈良県に残る戦争遺跡に驚きの声をあげていました。

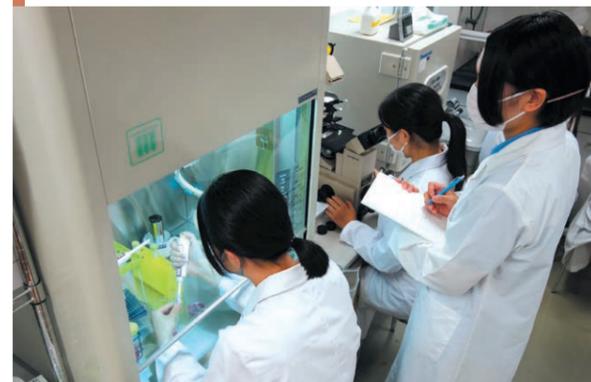
経済経営学部 経済経営学科



南都銀行によるキャリア演習講義を開催

7月11日、2・3年生を対象とするキャリア演習B(金融・不動産)において、南都銀行による講義が行われました。同演習では、金融機関や不動産業界での就職をめざす学生に向けて、第一線で活躍される実務家がリアルビジネスについて解説します。当日は同行の船木隆一郎取締役常務執行役員に、銀行業務の入門的な部分から現場で必要とされる専門的な知見に至るまで、幅広くお話をいただきました。学生からは「就職後の生き方を考えるうえで大変参考になった」との声がありました。

現代生活学部 食物栄養学科



食品の三次機能について研究

4つのアドバンスコースのうちの食品開発・食文化コースにおいて、中崇准教授(食品科学)のゼミでは人の健康維持と増進のための食品の三次機能(健康性機能・生体調節機能)を卒業研究のテーマとしています。ゼミ生は、自らが興味をもった身近な食品や地域食材と三次機能について文献検索を行ったうえで、試行錯誤しながら実験を繰り返し、食材の機能性成分の役割について理解を深めています。一連のゼミ活動を通じて主体性を磨き、物事を多面的・客観的に捉える思考力の習得もめざしています。

文学部 日本文化学科



司書課程履修生が、書籍をポップで紹介する展示に取り組む

司書課程を履修する学生が、それぞれのおすすめする図書についてポップを作成。その本を思わず手に取ってみたいくなるような力作がそろいました。投票で選出された優秀作品は、東生駒キャンパス図書館2階のケースに展示され、それ以外の佳作が1号館1階のラーニング commons で掲示されました。好きな本をただ読むだけでなく、読書の楽しさを多くの人に伝えることも司書の重要な役割です。学生は実践的な授業で、図書に関する知識を深めています。

①活動内容 ②アピールポイント ③今年の目標

剣道部

東生駒
キャンパス

新生剣道部で奮闘中
警察官志望ならぜひ剣道を!



私以外の部員はまったくの初心者です。剣道に少しでも興味のある方、警察官志望の方など新入部員を絶賛募集中です。

代表 吉本 桃菜さん(法1年)

- ①月曜日と水曜日の週に2日間、東生駒キャンパスの小体育館で大辻先生にご指導いただきながら、部員それぞれが段位取得の目標達成に向けて、日々稽古に励んでいます。
②3人(男子2人、女子1人)
③部員数は少ないですが、実は全員が警察官志望。それぞれが段位取得をめざして稽古をしています。少人数だからこそ、お互いに教え合うこともできるので、部員全員の距離が近いです。



道場に入ったら精神統一。段位取得に向けて、心技体を高めていく。

バドミントンサークル

学園前
キャンパス

初心者も経験者も大歓迎!
約4割が東生駒キャンパスからの参加です



バドミントンを通じて、学部・学年を超えた友人が沢山できました。ともに汗を流した友人は一生の宝物。バドミントンサークルで出会いませんか?

代表 横井 凱人さん(心理3年)

- ①バドミントンを楽しむことを目的に2~3週間に1度活動。初心者同士で楽しむもよし、経験者同士でゲームをするも良しです!
②現在58名在籍で男女比は5:5です。そして、その過半数が初心者です。活動場所が学園前駅から徒歩1分という好立地なため、東生駒キャンパスからも多くの学生が参加しています。
③経験者のみならず、全くの初心者も楽しめる環境なので、自分のペースでバドミントンを楽しむ事ができます。また、幅広い学部の学生がいるので交友関係が広がります!



東生駒キャンパスからも多くの学生がバドミントンを楽しんでいる。

令和5年度 課外活動表彰式 1団体と9名が表彰されました



7月13日、東生駒キャンパスで課外活動の表彰式を行いました。本表彰は、体育会系、文化会系などの課外活動において、優秀な成績を収めた団体または個人に対し、その栄誉を称えて表彰する制度です。今回は、令和4(2022)年度における活動に対して、1団体と9名の学生が表彰されました。

熊谷礼子副学長から学生一人ひとりに表彰状と記念品が手渡され、「一層の活躍を期待しているので、がんばってほしい」と激励の言葉が贈られました。

また、表彰式の後には、西日本インカレで3位となった女子バレーボール部に対して、メダルとトロフィーが授与されました。壇上に並んだ部員一人ひとりの首に熊谷副学長から銅メダルがかけられ、最後は記念撮影が行われました。

表彰団体および表彰学生

- 1 団体賞 最優秀賞 女子バレーボール部
2 個人賞 最優秀賞 女子バレーボール部 北山 佳月(経済経営4年)
3 個人賞 最優秀賞 レスリング部 吉田 奨健(経済経営3年)
4 個人賞 優秀賞 女子バレーボール部 石橋 里奈(食物栄養3年)
5 個人賞 優秀賞 女子バレーボール部 堀 由佳(心理2年)
6 個人賞 敢闘賞 硬式野球部 和気 亮太(経済経営3年)
7 個人賞 敢闘賞 レスリング部 矢崎 元也(経済経営4年)
8 個人賞 敢闘賞 レスリング部 安達 侑生(経済経営3年)
9 個人賞 敢闘賞 レスリング部 沼田 将吾(法2年)
10 個人賞 敢闘賞 レスリング部 渡部 克希(経済経営2年)

(写真)上:受賞式で記念撮影 中左:受賞者の活躍をたたえる熊谷副学長 中右:表彰状授与の様子 下:熊谷副学長に銅メダルを首にかけられ、壇上に整列する女子バレーボール部員

クラブ・サークル活動紹介

クラブ・サークルを通じて、学内外で活躍する帝塚山大学生の姿をお届けします。

強化認定クラブ 女子バレーボール部

東生駒
キャンパス

72大学が参加する西日本インカレで初の3位 全日本インカレでもベスト4以上をめざす



4月15日に開幕を迎えた2023年度春季リーグ。初戦の園田学園女子大学から5連勝の快進撃で優勝へと好発進したものの、第6戦の京都産業大学に2-3で惜敗し、第9戦の神戸神和大学にはストレートで敗れ、優勝争いからは一歩後退してしまいました。しかしながら、

最後の2試合で勝利を収めたことで、最終的には9勝2敗で2位という好成績でシーズンを終えることができました。同リーグでは、主将の北山佳月選手(経済経営4年)が敢闘賞を受賞しました。

広島県立総合体育館(広島市中区)で7月6日から始まった西日本大学女子選手権大会(西日本インカレ)では、予選リーグが大阪国際大学、西南学院大学、長崎国際大学、本学と1部リーグの大学が集まる厳しい組での戦いとなりましたが、危なげなく突破。翌日からの決勝トーナメントに参戦しまし

た。シード校のため試合は2回戦から始まり、武庫川女子大学、関西大学、関西福祉大学との戦いを順に制し、ベスト4に進出。準決勝に残った4校は本校と、龍谷大学、神戸親和大学、京都橘大学。関西勢が独占する形となりました。決勝進出をかけた龍谷大学戦は2-3(28-26、21-25、18-25、25-21、12-15)と大接戦の末に惜敗。本学に勝利した龍谷大学が3-2で神戸親和大学を押し、2年連続3回目の優勝を収めました。

最終的に、本学は西日本インカレで初のベスト4、第3位となり、12月開催予定の全日本バレーボール大学女子選手権大会(全日本インカレ)への出場権を獲得しました。また、個人賞では、堀由佳選手(心理2年)がスパイク賞、重正千春選手(こども教育1年)がサーブ賞に輝きました。

堀由佳選手が全日本大学選抜チームに選出

堀由佳選手(心理2年)が、全日本大学選抜チームの代表選手として選出されました。関西からは堀選手1人のみ、西日本でも3人だけが選ばれるという快挙です。



強化認定クラブ レスリング部

東生駒
キャンパス

若手選手の躍進がめざましい今季 1年生の升田康太選手はすでに「天皇杯」出場権も獲得



横浜武道館(神奈川県横浜市)で、4月15日と16日に開催された「2023年度全日本ジュニアオリンピック選手権」に、本学の20歳以下の選手が9名出場。同選手権は、今後活躍が期待されるU20カテゴリーの優秀選手が覇権を争う大会。フリースタイル86kg級で升田康太選手(経済経営1年)が準優勝を収め、大学デビュー戦で銀メダルを獲得しました。

5月20日、21日に行われた「令和5年度 西日本学生春季リーグ戦」(於:金岡公園体育館/大阪府堺市)は、1大学7階級(7人)による団体戦形式のリーグ戦です。本学は2部リーグに参戦し、4勝1敗の準優勝という結果を収めました。2部リーグ準優勝校に授与される「井川杯(敢闘賞)」には、吉田奨健選手(経済経営2年)が選ばれました。

西日本学生新人選手権(7月1日・2日 於:金岡公園体育館/大阪府堺市)では、本学の選手が以下の成績を収めました。

◆グレコローマンスタイル	◆フリースタイル
87kg級 升田康太(経済経営1年)優勝	86kg級 升田康太(経済経営1年)優勝
77kg級 大原千宙(経済経営2年)3位	74kg級 高宮雄政(法1年)3位
	125kg級 渡部克希(経済経営2年)3位

升田選手は両スタイルの86kg級を制覇。この優勝で年末に開催される「天皇杯 全日本選手権」への出場権を1年生ながら獲得しました。

U20アジア選手権に 升田康太選手が日本代表として出場

7月15日から20日にかけてヨルダンのアンマンで行われたU20アジア選手権に、升田康太選手(経済経営1年)が、日本代表選手として出場しました。4月に行われた「全日本ジュニアオリンピック」において、フリースタイル86kg級で準優勝した戦績が認められて選出されたものです。

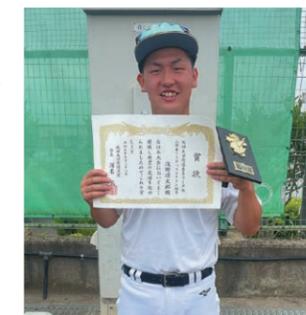


強化認定クラブ 硬式野球部

東生駒
キャンパス

春季リーグは4位に終わる
来季での1部リーグへの昇格を誓う

初戦から黒星発進となった今季リーグ。3戦目で一旦は勝ち越したものの、その後は勝利をつかむことができず、結果は4勝6敗の負け越しでリーグ4位。残念ながら、1部リーグへの昇格は来季に持ち越しとなってしまいました。目下、来る秋季リーグに向けて部員が丸一となって練習に励んでいます。今季のリーグ戦では、ベストナイン捕手に浅野凜太郎選手(写真右/法2年)が選ばれました。



強化認定クラブ ラグビー部

東生駒
キャンパス

Bリーグへの復帰をめざして
2023年シーズンでの活躍に期待

関西大学ラグビーCリーグでは、参加大学をG1とG2の2グループに分け、1次リーグは総当たりでグループごとの順位を決定。2次リーグで、各グループの1-2位、3-4位、5-6位がトーナメント戦で全体順位を競います。昨シーズン、G2グループの1次リーグを3位で通過した本学は、G1グループ4位の佛教大学に不戦勝の後、リーグ5-6位決定戦でG2グループ4位の滋賀大学に34-12で勝利を収めたものの、全体では5位。Bリーグへの昇格は、9月から始まる2023年度リーグ戦の宿題となりました。





特集2 キャンパス内でも外でも食べ尽くそう

CAMPUS GOURMET

コロナ禍で友達とおしゃべりしながら食事することもままならなかったこの3年。
今こそ、皆でキャンパスグルメを味わい尽くすとき！

次ページでは両キャンパス周辺のグルメスポットも紹介。授業の合間に外で息抜きしてみるのはいかが？

学生食堂 お財布にやさしくて学生の胃袋を支える頼れる存在。ボリューム満点なものをリーズナブルにしたら、学生食堂は外せない！メニューも豊富だから、毎日食べ飽きません。

HIGASHI-IKOMA 東生駒キャンパス 学生食堂
月～金 8:30～14:30
土 11:30～14:00

GAKUEN-MAE 学園前キャンパス 学生食堂
月～金 8:30～14:30
土 11:00～13:30



カフェ それぞれのキャンパスにはカフェもあります。東生駒キャンパスのカフェは探ハンズがプロデュース。本格的なコーヒーを一杯100円で飲むことができます。

HIGASHI-IKOMA TEZUKAYAMA FOREST CAFE
月～金 10:00～15:00

GAKUEN-MAE TEZUKAYAMA CAFE
月～金 12:00～13:15



※カフェ営業時間外は多目的スペースとして開放

学食メニュー 人気BEST3

- 1 唐マヨ丼 ¥400
- 2 ふわふわオムライス ¥370
- 3 天津飯 ¥300

ご飯とお味噌汁の朝定食がたったの20円で食べられる

朝の8:30～9:00は、学生に限り、ご飯とお味噌汁にふりかけor海苔がついてたったの20円。小鉢つきは80円。朝カレー（150円）や朝ラーメン（180円）もあります。

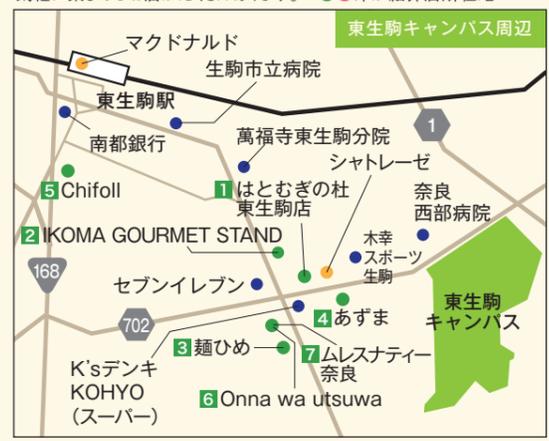
※授業期間内の通常営業時のみ

キャンパスにキッチンカーが登場！

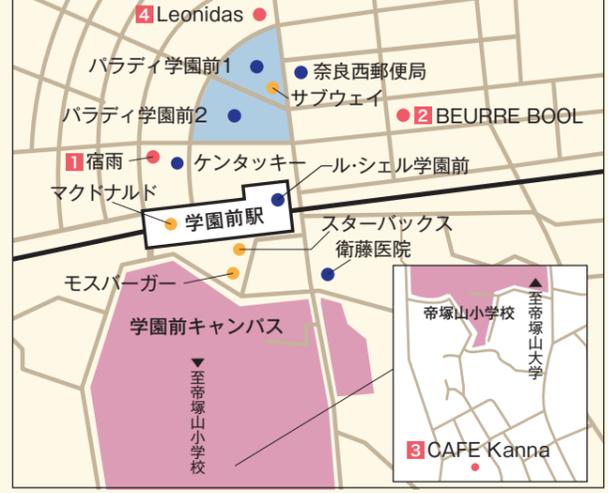
不定期にキャンパスにキッチンカーを呼んでいます。普段お目にかかれないモノが食べられるとあって、学生に大人気です。次にどんなグルメがやって来るかは乞うご期待！

P11-12 LET'S EAT OUT MAP

P11-12で紹介するお店以外にも、ファストフードやファミリーレストランなど気軽に楽しめるお店がたくさんあります。●印が紹介店所在地



学園前キャンパス周辺



クラブ・サークル活動紹介

クラブ・サークルを通じて、学内外で活躍する帝塚山大学生の姿をお届けします。



東生駒キャンパスで全面対面での開催！「第16回あかね祭」

新入生歓迎を目的に春に開催される「あかね祭」は、短大時代の「茜祭」の伝統を引き継ぎ、2007年度から始まった学生たちのイベント。学園前キャンパスのハートの広場に立ち並ぶ数々の模擬店やステージイベントを目標に、1000人を超える一般の方々が来場する恒例行事です。

3年前はコロナ禍で中止になったものの、その後はオンライン実施など工夫を重ねて学生が作り上げてきた「あかね祭」。16回目を迎える今年は、学生と教職員が入場を限ったもの、久しぶりに全面的な対面での実施です。キャンパスリノベーションが続く学園前キャンパスから場所を移して、昨年と同様、東生駒キャンパスで開催しました。当日は生憎の雨模様にもかかわらず、昨年の入場者を超える600人近くの学生で東生駒キャンパスがにぎわいました。

6号館前の中央広場に設けられた特設ステージでは、放送部によるディベート対決のほか、音楽系クラブ・サークルや演劇部による熱のこもったパ

フォーマンスが披露されました。あかね祭恒例のお笑いLIVEでは、学生も登壇しての大喜利大会が行われました。最初のお題は「ギリギリOKな帝塚山大学の校則」。芸人よりもむしろ学生の方がギリギリのネタを繰り出す展開で、会場の爆笑を誘っていました。そのほかにも、豪華景品が当たるBINGO大会や「楽笑Crew」によるダンスなど、両脚が強まる中、多くの学生が最後までステージパフォーマンスを楽しんでいました。

ステージ外でも、心理学科による交流イベント「ふれあい広場」に「おつかいごろく」、22団体による課外活動のブース相談会など、バラエティに富んだ企画が行われ、学生が交流を深めました。また、今年は模擬店の代わりにキッチンカーが登場。ベトナム料理や唐揚げ、抹茶スイーツなどの多彩なメニューが楽しめるとあって長蛇の列ができていました。学生は普段はお目にかかれないグルメに舌鼓を打っていました。

2023.4.8 Sat. とびきりのパフォーマンスで新入生を勧誘 新入生歓迎会を東生駒キャンパスで開催

4月8日、東生駒キャンパスで新入生歓迎会を開催し、多くの新入生が集いました。

第1部は奈良県警察本部生活安全課の講師による「犯罪被害の防止について」と題した講演で、ストーリーカー被害から身を守る術などについて詳しい解説がありました。第2部では、学生会やクラブ・サークルの合計36団体がスライドや動画を用いて活動内容をPR。1団体が3分と短い持ち時間ながらも、工夫を凝らしたプレゼンテーションで新入生に活動を売り込みました。

会場となった6201教室には400人近くの学生が集まり、一時は立ち見が出るほどの盛況ぶり。途中で分会場を設けなくてはならないほどでした。終了後には6号館前の広場で、ユニフォームや思いの服装をまとった上級生がちらしを配ったり、一芸を披露したりして、新入生勧誘の最後のアピールを行いました。春にしては肌寒い気候でしたが、東生駒キャンパスは学生たちの熱気で包まれていました。



茶道部

大型商業施設「ならファミリー」（奈良市西大寺東町）で開かれた『ミライアートフェスティバル Vol.2 Green & Flower』での「お茶会イベント」で、5月7日、茶道部が呈茶を行いました。イギリスのチョコレートブランド「ホテルショコラ」のチョコレートをお茶菓子として振る舞い、多くの人にお抹茶をお楽しみいただきました。



学園会

7月3日から8日にかけて、学園前キャンパス14号館の学生ホールと18号館エントランスに、学園会が七夕飾り用の大きな笹を設置しました。多くの学生が「国家資格が取れますように」「大谷さんがMVPを取りますように」などの願いをしたためた短冊を笹に綴りました。

学園前に静かにたたくコーヒースタンド

1 宿雨 MAP P10 学園前 1

店名の「宿雨」は降り続く雨という意味。木目を雨や波紋に見立てた紺色の静謐な空間で本格的なコーヒーとチーズケーキが楽しめる。...

学園前のかき氷の人気店 LABO103の姉妹店なので 絶品かき氷が年中食べられる! (要予約)

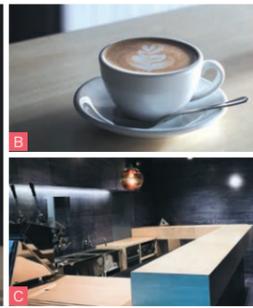


奈良県奈良市学園北1-1-11 イブビル 102 13:00~20:00 (L.O. 19:30) 水・木 なし Instagram /@shuku_



Photo by NISHIOKA KIYOSHI

設計を手がけたのは、奈良のインテリアデザイン事務所 MIRRORの田中了多さん。『商店建築』に掲載されたことも。



(写真A・B・C) Photo by MAKI KEISUKE

香り豊かな大和茶のスイーツを贅沢に味わう

3 CAFE KANNA MAP P10 学園前 3

ならまちで人気の和カフェが2022年秋、学園前駅近くに移転リニューアル。「抹茶ラテ」と「ほうじ茶ラテ」(605円)は目の前でお茶を点ててから注いでくれる。...

奈良市学園南3-13-30 0742-55-7996 11:30~17:00 不定休(Instagramで案内) あり Instagram /@cafe_kanna



(上) 贅沢抹茶プリン(990円)。濃厚な抹茶ソースをかければ、大和茶の風味が口の中いっぱい広がる。

ラテには白玉やアイス入りもあります! テイクアウトOK!



地元の人に愛されるベルギーチョコレート店

4 Leonidas 奈良学園前店 MAP P10 学園前 4



店内のミニイトインスペースで待ちきれずにチョコを口にしてお客さまもおられるそう。

ベルギー王室御用達のショコラティエ。最高品質のカカオ豆と上質な素材で作られたチョコはなめらかな口どけが特長。...

奈良市学園北1-11-15 学園前ビル 1F 0742-93-5007 10:00~20:00 なし Instagram /@nara.leonidas



ピリ辛肉そぼろや魚粉が極太麺と相性ピッタリ

5 まぜそばくるり MAP P10 学園前 5



九条ネギ、チーズ、味玉、ゴロゴロチャーシューのトッピングのいずれかが、学生証提示で無料に

スタンダードな台湾まぜそば(900円)から「カレー」「シビ辛」(930円)など、いろいろな種類のまぜそばが楽しめる。...

奈良市学園北2-5-9 0742-93-7301 11:00~15:00 17:30~22:00 (L.O. 21:30) なし あり(有料) Instagram /@mazesobakururi



少し足を延ばせば、いろいろ楽しめる。キャンパス周りのグルメどころ

LET'S EAT OUT

ドアを開けると漂う焼き立てのパンの幸せな香り

2 BEURRE BOOL MAP P10 学園前 2

ナチュラルな白木を基調とした店内に、焼き立てのパンが所狭しと並ぶ。ショーケースには、宝石のようにきらきらしたケーキやタルトがずらり。...

奈良市学園北2-2-19 0742-44-2553 10:00~18:00 木・金 なし Instagram /@beurre_bool



イトインスペースで好きなパンやケーキを食べることもできる。写真右はイトインのみのメニューのクロックマダム(800円)。...

韓国のお母さんがつくる本場の味

4 韓国家庭料理 あずま MAP P10 東生駒 4



赤いテナントが目印の韓国家庭料理店。気さくなアジュンマ(おばさん)がいつも明るく迎えてくれる。...

生駒市東生駒2-403-1 0743-75-7311 11:30~14:30 17:30~22:00 ランチ 土・日・祝 デイナー 火曜 あり Instagram /@azuma2922



1-7 東生駒キャンパス近辺 1-5 学園前キャンパス近辺



人気のドーナツは早めに行かないと売り切れてしまうことも。店内でドーナツを食べるときにはホイップクリームとアイスクリームが添えられる(470円)。...

本格的なドーナツやパスタで気分はニューヨーク

2 IKOMA GOURMET STAND MAP P10 東生駒 2

カラフルでSNS映えするドーナツ(テイクアウト各種210円)で有名な人気店。スタイリッシュな内装もすべてオーナーご夫婦のDIYだというから驚き。...

生駒市東生駒1-496 1F 11:00~18:00 不定休(Instagramで案内) あり Instagram /@ikomagourmetstand

甘さ控えめで口どけが最高のシフォンケーキ

5 Chifoll MAP P10 東生駒 5



オーナーパティシエの松宮愛さんは、実は本学の卒業生。彼女のつくるシフォンケーキはふわふわを超えて、ふわふわでむっちりとした舌触り。...

生駒市東生駒1-383-4 11:00~17:00 月・火・水・木不定休 なし Instagram /@chifoll



オーガニック&ヴィーガン対応で人気のパン屋が生駒にオープン

1 はとむぎの杜 東生駒店 MAP P10 東生駒 1

すべての食品がヴィーガン対応。動物性原料や添加物は一切使用せず、店内にはおいしくて身体にやさしいものばかりがそろる。...

生駒市東生駒1-522 0743-73-0810 10:00~17:00 月曜 あり Instagram /@hatomugino_mori



イトインでは、野菜たっぷりのサンドイッチやホットサンドをはとむぎ入りのスープやサラダとセットにできる(写真右 1,080円)。...

2023年のバレンタインでは、食物栄養学科とのコラボスイーツを近鉄百貨店奈良店で販売



つつるの自家製麺とあご出汁が織りなす至福の一杯

3 うどんとおでん 麺ひめ MAP P10 東生駒 3



(左)鶏天カレーうどん (右)甘辛いお肉と卵黄がのった「たっぷりお肉のせ釜玉」(1,180円)は生醤油をかけて。

きつねうどんやぶっかけうどんなどの定番メニューのほか、季節限定うどんや牛しゃぶうどんといったオリジナルメニューもあり、何を食べてもいいか目移りしてしまうほど。...

生駒市東生駒2-207-388 月~木・土・日・祝 11:00~14:30 17:00~19:30 月夜・金 あり Instagram /@menhime_udon

奈良をイメージしたオリジナルフレーバー紅茶も

7 ムレスナティー奈良 東生駒ティーハウス MAP P10 東生駒 7



スリランカ最大級のティーブランド「ムレスナ社」のフレーバー紅茶を、ティーフリー(2時間 1,430円/10種類)で心ゆくまで楽しめる。...

生駒市東生駒2-207-374 イーストコート2F 0743-25-7781 9:00~18:00 (L.O. 17:00) 不定休 あり Instagram /@mlesnatea.nara



横断歩道は手を上げて渡ろう！
小学校1年生対象の交通安全教室

法学科
×
奈良県警察本部

令和4年(2022年)版交通安全白書によると、小学生の死者重傷者数(2017年～2021年までの合計)は歩行中が59.0%と最多で、なかでも小学1年生の占める割合が最も高いことが明らかになっています。

そのような社会背景を踏まえ、入学間もない帝塚山小学校の1年生に交通ルールを知ってもらおうと、5月29日、法学科のアドバンスクラスの学生8人が「交通安全教室」を行いました。学生は本教室開催にあたり、奈良県警察本部の警察官から交通安全教室の運営や進行についての指導を受け、低学年の小学生でも飽きず楽しめるようにプログラムに工夫を重ねました。

そして完成したのは、既存のものに学生考案の寸劇やクイズを組み込んだ帝塚山大学オリジナルのプログラム。体育館の床のラインを横断歩道に見立てて小学生に実際に渡ってもらう「体験型」の学習も取り入れられました。楽しく交通ルールが学べるとあって、児童の反応も上々。元気いっばいな声が体育館に響きました。司会進行役を務めた白井亜友華さん(法学科4年)は、「小学1年生が飽きずに聞いてくれるにはどうしたらよいか試行錯誤した。今後もプログラムを改善していきたい」と意欲を見せました。



今回の教室に関するアンケート結果をもとに、さらに内容をブラッシュアップする予定。近隣の小学校での展開を検討しているほか、本学と協定を結ぶ独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)主催のイベントでの実施も計画しています。

子どもをほめるコツって?ペアレント・トレーニング
こころのケアセンター
奈良県発達障害者支援センター「でいあー」

心理学科と大学院心理科学研究科と奈良県発達障害者支援センター「でいあー」が主催するペアレント・トレーニング講座の修了式が、7月13日、学園前キャンパス10号館で行われました。ペアレント・トレーニングは、発達障害がある子どもとの接し方を保護者が学ぶプログラム。子どもの適切な行動を促し、不適切な行動を改善するとともに、子育てに関する心理的なストレスを軽減することを目的としています。同講座は心理学科の式部陽子准教授が講師を務め、全6回で実施しました。

参加者は一連のプログラムで、子どもとのかかわり方をポジティブに変えるコツを身につけます。特に難しいとされる子どもを「ほめる」という行為に関しては、参加者同士が互いをほめるペアワークを行い、体感しながら子どものほめ方を探りました。

修了式と同時に行われた講座の振り返りで、式部准教授が「具体的にほめるには、子どもの日々の行動を観察することが大切。気づいたことを伝えるだけで、子どもは安心します」と伝え、参加者は大きくうなずいていました。「でいあー」での実習の一環で同講座を見学した岡本とも恵さん(心理科学研究科2年)は、「子どもへの支援を研究テーマにしているので、非常に参考になった」と話しました。



岡本とも恵さん
心理科学研究科2年



地域連携×大学連携

本学は、「実学の帝塚山大学」をスローガンに掲げ、自治体、企業、研究機関などと連携して地域や社会の課題解決に取り組む「プロジェクト型学習」に注力しています。奈良県を中心に各所で展開する地域連携、産官学連携のほか、学術協定をもとにした大学連携、総合学園の強みを生かした帝塚山学園内での教育連携など、多種多様な協働事業を通じて、学生は実践力とともに「時代を生き抜く力」と「変化に対応する力」を身につけます。

世界大会出場常連の帝塚山中・高等学校ロボット班と
地域の小学生にプログラミングを指導「帝塚山ロボット教室2023」

こども教育学科
×
帝塚山中学校・高等学校



6月17日、地域の小学生を対象とした「帝塚山ロボット教室2023」を開きました。コロナ禍を挟んで4年ぶりの実施となった教室の企画と運営を担当したのは、こども教育学科1年の今西まどかさんと上村天音さん。教員をめざす2人は、学園前キャンパス18号館「TEZUKAYAMA CAFE」に集まった14組の親子連れを前に堂々の先生ぶりを発揮しました。また、教室運営にあたっては、ロボット大会世界大会出場常連校でもある帝塚山中学校・高等学校の理科部ロボット班の生徒が助手を務めました。

本教室では、センサーを使った「順次処理」「反復処理」「分岐処理」などのプログラミングに必須の処理技術を学び、自分たちで組み立てたロボットを指示通りに動かせるようになることを目標としています。小学生は、ロボットを組み立てた後、直進や後進などの単純な動きから始め、90度回転に直進を4回組み合わせる元の位置に戻すという難易度の高いプログラミングに取り組みました。学生とロボット班の生徒は各テーブルを回りながら、思ったようにロボットを動かさなくて苦戦する子どもたちに、さりげなくヒントを出すなどして指導していました。最終的には、ロボット大会(WRO)で実際に使用されたコースでロボットを走行させて時間を競うタイムトライアルにも挑戦。参加者同士で白熱した戦いが繰り広げられました。

2020年度から小学校で必修となったプログラミング教育。本ロボット教室運営を通じて、学生は子どもの論理的思考力を育てる授業手法について実践的に学びました。



6月17日、地域の小学生を対象とした「帝塚山ロボット教室2023」を開きました。コロナ禍を挟んで4年ぶりの実施となった教室の企画と運営を担当したのは、こども教育学科1年の今西まどかさんと上村天音さん。教員をめざす2人は、学園前キャンパス18号館「TEZUKAYAMA CAFE」に集まった14組の親子連れを前に堂々の先生ぶりを発揮しました。また、教室運営にあたっては、ロボット大会世界大会出場常連校でもある帝塚山中学校・高等学校の理科部ロボット班の生徒が助手を務めました。

大学の学びで地域の課題を解決 取組み成果で学術交流
「第11回 実学の帝塚山大学 実践学生発表祭～アクティブ・ラーニングの実践事例～」

大学連携



アクティブ・ラーニングの実践事例 発表タイトル一覧

- 1) 教育学部 こども教育学科/スチューデント・コンサートへの取り組み
- 2) 大阪電気通信大学 工学部 環境科学科/OECUカフェラボプロジェクト(2022年度活動報告)
- 3) 心理学部 心理学科/子どもの社会的スキル獲得を目的としたボードゲームの開発 -おつかい場面を想定したすごろくゲーム-
- 4) 多摩大学 インターゼミ サービスマネジメント班/「Z世代」からみたZ世代研究
- 5) 現代生活学部 居住空間デザイン学科/床デザインプロジェクト
- 6) 人文科学研究科 日本伝統文化専攻 博士前期課程/獅子頭里帰リプロジェクトII
- 7) 大阪電気通信大学 工学部/ビジネスプラン提案プロジェクト
- 8) 法学部 法学科/大学生が先生!大学生と学ぶ交通安全教室♪
- 9) 現代生活学部 食物栄養学科/てづかFarmの活動報告
- 10) 多摩大学 松本祐一ゼミ イベント事業部/奥多摩町における中小企業向け社員旅行の事業開発
- 11) 経済経営学部 経済経営学科/奈良町活性化プロジェクト:英会話フェエ改善の取り組み
- 12) 大阪電気通信大学 工学部 環境科学科/電池プロジェクト

2023年3月3日、東生駒キャンパスにおいて「第11回 実学の帝塚山大学実践学生発表祭」(アクティブ・ラーニングの実践事例)を開催しました。

本発表祭は、多摩大学(東京都多摩市)との学術交流に関する包括協定に基づき毎年春休みの時期に実施するもので、多摩大学を主会場として12月に開催する「多摩大学アクティブ・ラーニング祭」と並ぶ一大イベント。1年間かけて取り組んだ「プロジェクト型学習」の成果を学生が報告します。

今年度は、本学の各学科から選抜された7組と、本学と協定を結ぶ多摩大学と大阪電気通信大学(大阪府寝屋川市)からの招待発表5組を加えた12組が、地域や企業との協働プロジェクトの実践事例や取組みの成果を発表しました。専門分野での学びに基づいた、学生ならではの視点や発想が光る数々の取組みが披露され、活発な質疑応答が繰

り広げられました。

多摩大学 経営情報学部の松本祐一教授は、講評で、プロジェクト型学習のキーワードとして「実践」「触感」「継続」の3つを挙げ、「さまざまな交流が生まれるこのような機会をまさしく「祭」と呼ぶにふさわしい。ここで得られる刺激や経験を大事にしてほしい」と話し、大阪電気通信大学の塩田邦成学長は、「コロナ禍で苦勞しながらも学生が精力的に活動を続けてきたことに敬意を表したい」と述べ、一つひとつの発表に対して丁寧な講評を加えました。

本学の文学部日本文学学科 河口充勇教授(地域連携推進委員会 委員長)は閉会のあいさつで、「プロジェクト型学習はいわば異分野に飛び込む越境学習のようなもの。アウエーな環境で得られた学びを先輩から後輩へと継承してもらいたい」と締めくくりました。

お星さまがきらきら七夕ゼリー
学園内教育連携で「食育活動」

食物栄養学科
×
帝塚山幼稚園



食物栄養学科の佐伯孝子准教授(食生活学)ゼミでは、帝塚山学園内の教育連携の一環で、帝塚山幼稚園の給食の献立の考案のほか、食の楽しさや大切さを園児に理解してもらう「食育活動」を継続して行っています。

6月29日は、年長組の園児とともに「七夕ゼリー」を作りました。学生が自作の紙芝居を使って、ゼリーに使用した寒天が海藻からできていることを説明すると園児たちは驚いた様子。その後、あらかじめバットで冷やしておいたオレンジ味やブドウ味のゼリーを、星形やハート形、おさかな形などでくり抜いて、シロップとみかんやパイナップルが入った器に取り付けていきました。

自分たちで作ったゼリーは、やはり見た目も味も格別なよう。「きらきらしてきれい!」「もっといっぱい食べたい!」、園児たちははしゃぎながら、涼しげな「七夕ゼリー」を味わっていました。

織物講座修了生による作品展
多彩な作品を一般にお披露目

帝塚山大学
×
ならファミリー

3月18日、19日の両日、帝塚山大学「織物講座」修了生の作品展「織物展」を大型商業施設「ならファミリー」(奈良市西大寺町)で開催しました。

同講座は社会人の学び直しの一環として、織物技術の習得を通じて奈良を活性化できる人材の育成



を目的に2017年度から開講するもので、2023年度末時点でのべ65名の修了生を輩出しています。

今回の作品展は、「ならファミリー」との産学連携事業の一環で実施しました。平織や綾織、ノッティングなどの技法で織られたランチョンマットなどの小品のほか、着物や長物などの多彩な作品が約150点展示され、買い物客を含む多くの人が足を止めて見入っていました。高橋(たかはた)でのデモンストラーションも実施し、希望者には機織りを体験していただきました。

2022年度の主な就職先 (※業種分類は総務省編「日本標準産業分類」に準拠)

分類内50音順
但し、公務員については分類内・業種別で50音順

文学部		経済経営学部		法学部	
日本文化学科		経済経営学科		法学科	
公務	東京都教育委員会(中学校・高等学校共通:国語) 高崎県教育委員会(中学校:国語)	公務	奈良県警察本部(3) (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構	公務	国税庁(大阪国税局) 森町役場
公共団体	京都府警察本部 (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 (一社)日本自動車連盟(JAF)	建設	大和ハウス工業株式会社 フランスベッド株式会社	公務	警視庁 大阪府警察本部 奈良県警察本部 福井県警察本部
建設	積水ハウスリフォーム株式会社	製造	ヤンマーエネルギーシステム株式会社 近鉄ケーブルネットワーク株式会社	公共団体	自衛隊一般曹候補生 (一社)日本自動車連盟(JAF)
製造	文化シヤッター株式会社	情報通信	富士通ITマネジメントパートナー株式会社	製造	日本ドライケミカル株式会社 パナソニック株式会社 パナソニック株式会社
情報通信	日本コンピュータサイエンス株式会社	運輸	西日本ジェイアールバス株式会社	卸売	日邦薬品工業株式会社 パナソニック株式会社
運輸・物流	福山通運株式会社	卸売	サントリービバレッジソリューション株式会社 シャープマーケティングジャパン株式会社 ダイキン・コンシューマ・マーケティング株式会社 ナブコ株式会社 リコージャパン株式会社	小売	市民生活協同組合ならこープ 城南都銀行
小売	株式会社 関西西ケーズデンキ 株式会社 近鉄リテーリング 株式会社 西利 株式会社 ライフコーポレーション	金融	城南都銀行	金融	城南都銀行
保険	近鉄保険サービス株式会社	保険	近鉄保険サービス株式会社	不動産	積水ハウス不動産関西株式会社 三菱UFJ不動産販売株式会社
旅行	南海国際旅行株式会社	旅行	近鉄不動産株式会社	警備保障	セコム株式会社
警備保障	セントラル警備保障株式会社	警備保障	セコム株式会社	サービス	(有)アヴァンス・リーガルサービス・グループ
サービス	市民生活協同組合ならこープ	サービス	日本郵便株式会社	複合サービス	奈良県農業協同組合(UAならけん)
大学院	帝塚山大学大学院 人文科学研究科(2)	複合サービス	奈良県農業協同組合(UAならけん)		

心理学部		現代生活学部		教育学部	
心理学科		食物栄養学科		こども教育学科	
公務	大阪府庁(福祉職)	公務	綾部市役所(栄養教諭) 奈良県教育委員会(栄養教諭)	公務	愛媛県教育委員会 大阪府教育庁
建設	風工業株式会社 日総工産株式会社 (株)アイル	食品	田辺市役所 大和高田市役所	公務	川崎市教育委員会 京都府教育委員会 京都府教育委員会
情報通信	旭情報サービス株式会社 株式会社 株式会社 株式会社 株式会社	飲食サービス	株式会社 株式会社 株式会社	公務	滋賀県教育委員会 奈良県教育委員会 福岡県教育委員会 北海道教育委員会
卸売	株式会社 株式会社 株式会社 株式会社	医療	医療法人 聖泉会 堺平成病院 医療法人 聖昭会 彦根中央病院 医療法人 聖愛会 社会医療法人 義内会 岡波総合病院 社会医療法人 高清水会 高井病院 社会医療法人 生長会 ベルランド総合病院 社会医療法人 田北会 田北病院 社会福祉法人 伊賀市社会事業協会 社会福祉法人 恵由福社会 社会福祉法人 高山福社会 宝山保育園 社会福祉法人 なみはや福社会 社会福祉法人 福寿会	公務	伊賀市役所 宇陀市役所 大阪府役所 奈良市役所 香芝市役所 京田辺市役所 浜江区役所 天理市役所 豊中市役所 学校法人 帝塚山学園 学校法人 帝塚山幼稚園
小売	株式会社 株式会社 株式会社	メーカー	株式会社 株式会社	教育	
金融	朝日生命保険相互会社	不動産	株式会社		
不動産	株式会社 株式会社	サービス	株式会社		
サービス	株式会社 株式会社				

※2023年5月1日現在 ()内数字は人数



Tezukayama Career Support

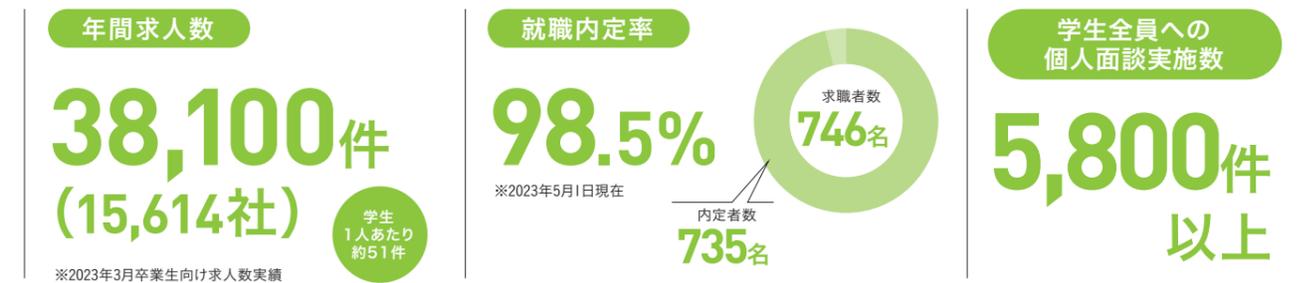
就職支援の取組み

キャリアセンターでは、学生1人ひとりが「実学教育」を通じて主体的に行動し、地域や社会に貢献できる人材の育成をめざしています。

学生が自らの意思で進路選択・就職決定ができるよう、多種多様なサポートプログラムを実施するとともに、個人の希望やニーズ、就職活動の進捗状況に合わせてきめ細かい支援を行っています。

帝塚山大学の高い就職率の秘密はここに！

約6,000件に及ぶ学生個人面談で、就職活動をきめ細かくサポート



Career Report 内定者速報

キャリアセンターを活用して優良企業に内定を決めた先輩の就職活動体験談をお届けします。

希望業界の選考すべてで最終面接へ。自己開発ゼミナールでつかんだ自分の強みがアピールできたから。



内定先 大手信用金庫

経済経営学部
経済経営学科4年
池上 怜那さん

もともとお金のルールや流通の仕組みに興味があったことから、銀行業界を第一希望として考えていました。キャリアセンターでは、自己開発ゼミナールに参加。同ゼミナールは、長年企業で人材開発を担当されていた講師の指導を受けながら、自己分析を深めるという帝塚山大学独自のプログラム。このゼミナールのほかにインターンシップでの経験などから、就職活動を始めた当初はわからなかった自分の強みについて理解できるようになりました。その結果、エントリーシートを提出した銀行業界はすべて最終面接まで通過することができました。選考では、思った以上に学業面が重視されたようです。がんばって簿記2級の資格を取得し、大学の授業をまじめに受けてきたことが評価されて、本当によかったと思いました。

就職活動においては、自分が感じた手ごたえと企業からの選考結果が一致しないことも起こります。でも、それは単に自分と企業のマッチングだけの問題。決して悪い方向に考えず、そんなときこそキャリアセンターに相談したり、キャリアセンター主催のイベントに参加したりしてください。次の一歩を踏み出すきっかけになります。自分を求めてくれる企業は必ずありますので、皆さんもがんばってください。

地元へのUターン就職も手厚くバックアップ。添削のおかげで、注目されるエントリーシートに。



内定先 大手共同組合

心理学部
心理学科4年
田中 久利生さん

キャリアセンターを最初に利用したのは3年の6月くらいから。大学の求人NAVIを検索したのが初めての利用でした。本格的に通い始めたのは12月ごろです。地元の福井へのUターン就職を希望していたものの、就きたい業種や職種が特になかったこともあって、まずは、おすすめの家などの相談に乗ってもらおうと訪問するようになりました。おかげで、自分では探せなかったような企業を何社も紹介していただくことができ、食や農を通じて地域社会の経済活動を支えられるような仕事に興味を持つようになりました。

選考が進んでからは、エントリーシート(ES)の添削や面接対策などでもお世話になりました。自分が体験したことを、誇張することなくES内でうまく表現するには、自己分析とともに客観的な視点も必要になります。面接では、ESに書いたことを深く掘り下げてくる会社がほとんどでしたので、キャリアセンターのアドバイスに従って、ESをしっかりと作り上げられたことがプラスになったのだと感じています。

一人で進めると、行き詰まることも多い就職活動。不安を払拭するためにも、皆さんもキャリアセンターには気軽に立ち寄るようにしてください。

キャリアセンターでは3年次から学生全員を対象にキャリアカウンセリングを実施。プロのキャリアカウンセラーが、学生全員の就職活動データを把握し、学部の教員と情報を共有しながらきめ細かくサポートします。自分の興味ある分野やめざす方向を明確にする自己分析から就職活動の進め方まで、一人ひとりに徹底して寄り添い、最適なアドバイスを行います。履歴書やエントリーシートの添削だけでなく、資格取得の相談や採用試験のフィードバックにも応じるので、個人面談は常に予約でいっぱい。中には40回以上、訪れた学生もいます。帝塚山大学ならではの「面倒臭い良さ」で、満足度の高い就職活動をかなえています。



東生駒キャンパス キャリアセンター 学園前キャンパス キャリアセンター

4年間を通じて段階的にキャリアサポート オンライン + 対面

- 1年次
 - 大学に慣れたかどうか?
 - どういう授業が好きか?
 - 興味のある分野は? など
- 2年次
 - 単位の修得状況について
 - めざす方向は見えてきたか?
 - 3年次からの就職活動に備えて など
- 3年次
 - キャリアセンターを利用しているか?
 - 筆記対策は始めているか?
 - 進路について考え、父母等と相談しているか? など
- 4年次
 - 就職活動の状況について
 - 社会人になるまでに身につける基礎知識についてのアドバイス など

- 1~2年次でキャリア形成

1~2年次は、学生のキャリア観を醸成する時期。学部との連携プログラムで学びの内容をどう仕事に生かせるかを考えたり、外部の講師を招いたガイダンスを受講したりします。
- 3年次以降、最低6回のキャリアカウンセリング

初回面談(1回)

いよいよ本格的な就職活動のスタートを迎え、これから進路についてどう考えるべきか、具体的に何をすべきかを初回面談で理解します。

自己分析シート(2回)

自分の強みを発掘するための面談。これまでの学生生活を振り返り、大学で学んだこと、クラブやアルバイトの経験などを洗い出します。

履歴書作成支援(3回)

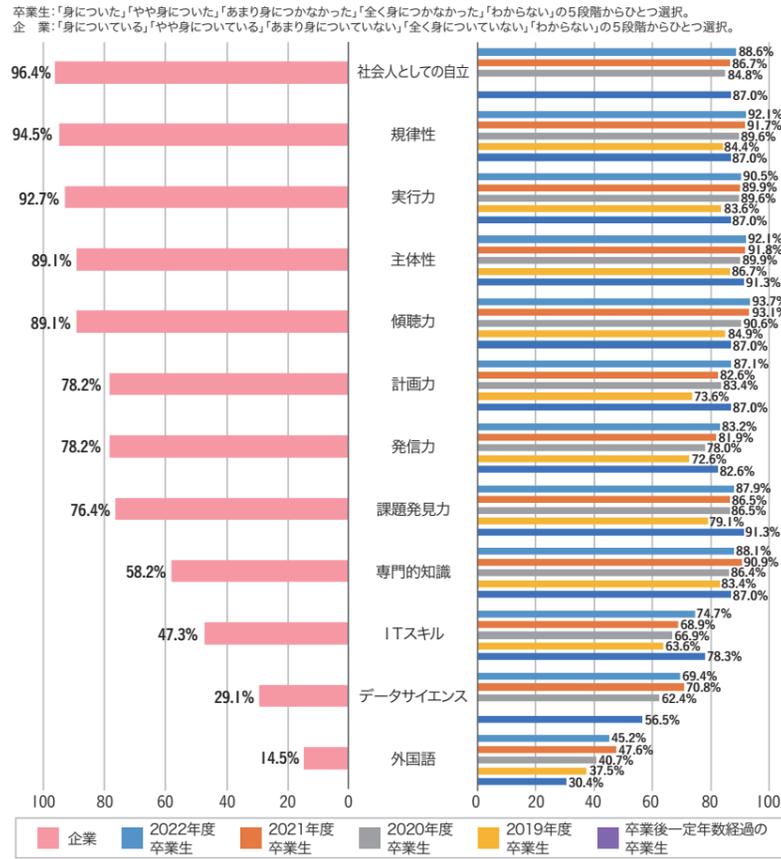
履歴書やエントリーシート(ES)を作成するための面談。自己分析シートに基づき、企業の採用担当者に「会ってみたい」と思わせる書類作成を指導します。

面接練習(何回でも)

実践的な面接練習を行います。面接の基本から業界や会社に応じた練習をします。またエントリーシートや希望の会社に即した志望理由などの添削も可能。回数制限はないので納得がいくまで練習ができます。

IR REPORT

図4 卒業生が「本学で教育を受けたことにより身についた力」と企業が評価する「本学卒業の新卒社員が身につけている力」



※%は「身についた(身につけている)」「やや身についた(やや身につけている)」割合の合計
 ※企業の評価する力の割合の高い順にソート
 ※「社会人としての自立」「データサイエンス」は2019年度卒業生の調査では選択肢なし

企業が評価する「本学卒業の新卒社員に「身につけている力」」一位は「社会人としての自立」

最近入社した本学卒業生が「いる」と回答した企業に対し、先述の卒業生に対する調査と同じ12の力を示し、「本学卒業の新卒社員が身につけている力」を尋ねたところ、最も割合が高かったのは「社会人としての自立」(96.4%)、次いで「規律性」(94.5%)、「実行力」(92.7%)の順となりました(図4左)。

今回の調査では、企業が本学卒業の新卒社員に「身につけている」と評価する力と、卒業生が「身

2022年度卒業生に12の力を提

本学の教育で「身についた力」、卒業生の成長実感は上昇傾向

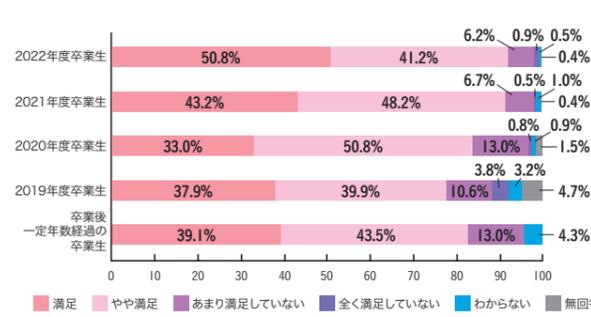
の方からも幅広く評価をいただき、ポリシーや教育課程編成の見直しなど、継続的な改善・向上につなげることにしています。回答があった企業の約7割は、最近(2018〜2022年の間)、本学卒業生が入社した企業で、こうした卒業生に対する評価も、本学の教育取り組みに対する評価につながっていると考えられます。

示し、本学で教育を受けたことにより身についた力」を尋ねたところ、上位3項目は「傾聴力」(93.7%)、「主体性」(92.1%)、「規律性」(91.7%)、「一方、下位3項目は「外国語」(45.2%)、「データサイエンス」(40.7%)、「ITスキル」(37.5%)、という結果でした(図4右)。経年比較でみてみると、概ねどの力についても割合も年を追うことに伸びています。特に、コロナ前の2019年度卒業生と比較して2022年度卒業生の数値の伸びが大きかった上位3項目は「計画力」(+13.5%)、「ITスキル」(+11.1%)、「発信力」(+10.6%)で

した。この調査結果は、あくまで学生の主観による回答を基にしているため、実際に学生がどの程度の力・知識を身につけているかこれだけでは判断できませんが、本学の教育を通して成長実感を得た学生の割合は年々、上昇傾向にあるといえます。なお、卒業後一定年数が経過した卒業生にも同じ質問をしたところ、最も割合が高かった力は「主体性」と「課題発見力」(同率91.3%)でした。

今後も継続的な調査を通じて、学生の変化を注視していきたいと思えます。

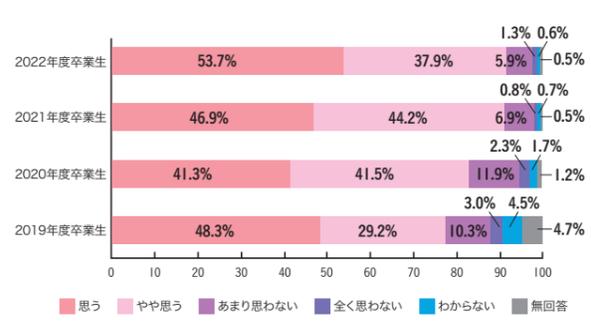
図1 所属学部・学科の教育内容への満足度(ひとつ選択)



2022年度の卒業生に「帝塚山大学は面倒見が良いと思うか」を尋ねたところ、「思う」または「やや思う」と回答した割合の合計は91.6%で、本質問項目を入れた2019年度の調査以来、最も高い数値となりました(図2)。面倒見が良いと回答する割合は年々増加しており、図1と同じ傾向を示していることから、卒業生の満足度は、本学の「面倒見の良さ」への評価と密接に結びついているといえるかもしれません。

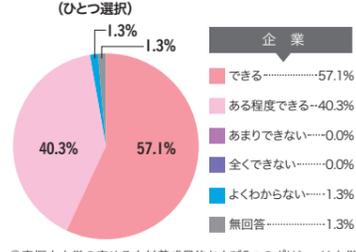
卒業生の本学の「面倒見の良さ」を評価する割合も年々増加、教育内容に対する満足度と同じ傾向

図2 帝塚山大学は面倒見の良い大学だと思うか(ひとつ選択)



「ディプロマ・ポリシー」とは、大学、学部・学科等の教育理念に基づき、どのような力を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針となります。学校教育法施行規則により、全ての大学は「3つのポリシー」(ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)、カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)、アドミッション・ポリシー(入学受入れの方針))を策定・公表することが義務づけられています。本学では人材養成目的および「3つのポリシー」に照らして本学の教育取り組みの成果や効果が上がっているか、学外

図3 本学の教育取り組みによりディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に掲げる資質・能力・学修成果を身につけることができると思うか(ひとつ選択)



※帝塚山大学の定める人材養成目的および3つのポリシーは大学ホームページよりご覧いただけます。

データでみる帝塚山大学の教育力

卒業生・企業対象の調査結果から

帝塚山大学では、学生や卒業生、父母等の皆様、本学と交流のある企業の方々など、さまざまなステークホルダーを対象とした各種アンケートを定期的に実施し、その結果を教育活動・学生支援の改善に生かすべくIR(※1)に取り組んでいます。その取り組みの中から今回は、2022年度卒業生、卒業後一定年数が経過した卒業生、本学主催のWeb企業説明会に参加いただいた企業の方々、それぞれを対象に実施した3つの調査結果を、帝塚山大学の「教育力」という切り口で横断的に分析しました。多面的な観点から本学の課題を整理することで、今後の教育内容・方法や学生支援策の改善に役立てていきます。

卒業生の本学の教育に対する満足度、過去最高に

今年卒業した2022年度卒業生に在学時の「所属学部・学科の教育内容への満足度」を尋ねたところ、「満足」または「やや満足」と回答した割合の合計は92.0%で、定期的に本調査の実施を始めた2013年度以来、最も高い割合となりました。

さらに経年比較でみてみると、コロナ禍に突入した最初の年である2020年度の卒業生の「満足」と回答した割合は、前年の2019年度卒業生と比べて低下したものの、その翌年からは「満足」の割合が上昇していることがわかります(図1)。なお、卒業後一定年数が経過した卒業生にも同じ質問をしたところ、82.6%が「満足」または「やや満足」と回答しました。

た。さらに経年比較でみてみると、コロナ禍に突入した最初の年である2020年度の卒業生の「満足」と回答した割合は、前年の2019年度卒業生と比べて低下したものの、その翌年からは「満足」の割合が上昇していることがわかります(図1)。なお、卒業後一定年数が経過した卒業生にも同じ質問をしたところ、82.6%が「満足」または「やや満足」と回答しました。

近年に卒業生が入社した企業、本学の教育取り組みを評価

度できる」と回答しました(図3)。

※1 IR(=Institutional Research インスティテューショナル・リサーチ)とは、大学の教育・研究などに関する情報の収集・分析を通して、大学の経営に関する意思決定や、教育の改善のための計画策定などの支援を行うことを指します。

「大学通信 帝塚山」に毎号掲載している本頁「IRレポート」は大学ホームページでもコンテンツとしてまとめています。(URL) <https://www.tezukayama-u.ac.jp/disclosure/ir/>



奈良学への招待



写真提供：一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

万葉仮名は漢字を、その字の持つ意味とは無関係に、音を借りるかたちで日本語を書き表すために用いたもので、5〜6世紀頃から見られます。たとえば、「なつかし(懐かし)」という音を持つ日本語を、「夏橙」と書くといった具合です。特に『万葉集』に多く見られるため、万葉仮名と呼ばれます。平安時代になると、この万葉仮名を崩してひらがなが、万葉仮名の二部を省略するなどして片仮名が、それぞ

れ生まれ、今日に至ります。薬師寺の大講堂にはお釈迦様の足跡を刻んだとされる仏足石があります。その傍らに仏足石を礼賛した歌など二十一首が刻まれた仏足石歌碑が添えられおり、その歌はすべて万葉仮名で書かれています。大講堂の参拝通路では、歌碑に刻まれた「舎加乃美阿止伊波尔宇都志於伎(しゃ・かのみあとい・はに・う・つしおき)などの万葉仮名を確認することが出来ます。このうちの「舎」は、拗音(現代において「きゃ」「しゅ」「ちよ」などの、いわゆる「小さいゃ・ゆ・よ」を伴って表記される音を記した早い例であると考えられます。

所蔵品紹介

岡本桃里画「山陵図」

大和にある歴代の天皇の山陵などが描かれた冊子です。三十一陵を対象として、見開きに一点ずつ山陵などの姿が描かれ、絵自体は34点あります。表題はありませんが、「桃里」と読める朱印があり、これで幕末期の大和の画家、岡本桃里の作であることがわかります。写真は後醍醐天皇陵(吉野の如意輪寺)で、桜の楚々印があります。

そのため、作成年代を確定することが出来ます。また、貼紙があり、宮内庁書陵部が大正八年に戸田家から購入したもののようです。戸田家は宇都宮藩主で、幕末の文久年間に大和の山陵の大規模な修築を行いました。これらの点から、この『山陵図』は文久の山陵修築時のものと推測できます。修築を行う直前の姿を描いているようです。また、ざっと見たところ、宮内庁のものより丁寧に仕上げられているようにも思えます。歴史資料としても、美術作品としても興味深いものです。



文学部 日本文化学科 教授 鷲森浩幸

研究紹介

『飛鳥の古代寺院』

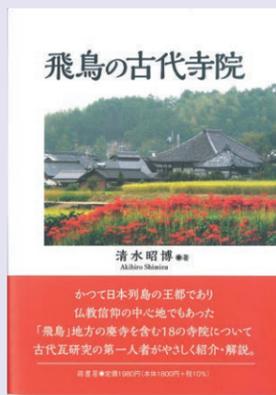
文学部 日本文化学科清水昭博 教授



考古学の初学者にもわかりやすい古代寺院の解説書。観光ガイドとしても最適な冊子。本書では、飛鳥地域に建立された寺院を、所在する地域ごとで4つに分けて章立てして紹介しています。取り上げられているのは、飛鳥寺/豊浦寺/川原寺/橘寺/岡寺/定林寺/坂田寺/檜隈寺/吳原寺/壺阪寺/山田寺/奥山廃寺/和田廃寺/石川廃寺/軽寺/小山廃寺/大官大寺/田中廃寺。廃寺を含めた18の寺院です。

図解や写真をふんだんに掲載し、それぞれの寺院の立地や加藍配置、出土瓦や発掘調査の概要をやさしく説明しています。最新の調査研究の成果に加え、清水教授が現地を訪れて感じた持論が盛り込まれているので、考古学の専門書としてだけでなく、読み物としても興味深い内容に仕上がっています。巻末には用語集が付されており、考古学の入門書としてもぴったりな本書。コンパクトなサイズなので、飛鳥地域の古代寺院を巡る際のガイドとして携行するのも良さそうです。

A5判、186ページ。1冊1980円(税込み)。



令和4年度後期 教職員教育功績表彰の授与式を行いました

3月17日、東生駒キャンパスで教職員教育功績表彰の授与式を行いました。

「教職員教育功績表彰」とは、教育実践に顕著な成果をあげた教職員に対して、その功績を表彰し、本学の教職員の意欲向上と本学の教育の質の向上と教育実践活動の活性化を図ることを目的としています。

表彰式では、蓮花一己学長が令和4年度後期に表彰の対象となった経済経営学部経済経営学科 田中雅子教授と心理学部心理学科 中地展生教授に表彰状と記念品を授与しました。

田中教授のゼミでは、「優良企業を見る目を養う」ことをテーマに、大阪や沖縄の企業を訪問するフィールドリサーチを行っています。ゼミ活動でアクティブ・ラーニング型授業を積極的に実践し、学生の問題解決能力や発想力を向上させ、望む進路へと導いてきました。また、田中教授は令和4年度の「経営哲学学会賞」を受賞し、自身の研究成果を学生の教育に反映させた指導にも定評があります。中地教授は長年、学生ボランティアとともに奈良県内小学校での

不登校児童への支援を続けています。中地教授の指導のもと、学部生が主体となって実施した「ストレスマネジメント教育」での成果は、奈良県主催の令和4年度「県内大学生が創る奈良の未来事業」における



政策提案での最優秀賞受賞へとつながりました。また、中地教授は心理臨床職の専門家の育成にも尽力し、多く臨床心理士や公認心理師を世に送り出しています。

両教授のこれらの教育活動における功績が、この度の受賞へと結びつきました。

本学では今後もこのように教職員への顕彰を続け、意識を向上させることで、より高い教育を実践してよう努めます。

令和4年度 帝塚山大学名誉教授称号授与式を行いました

3月17日、令和4年度帝塚山大学名誉教授称号授与式を東生駒キャンパスにて行いました。名誉教授の称号は、本学の教授として15年以上在職した方、在職期間にかかわらず教育上又は学術上特に顕著な功績のあった方に授与されます。

今年度は、次の6人の教授に名誉教授の称号が授与されました。

- 蓮花一己教授(学長)
- 川合悟教授(心理学部心理学科)
- 岡澤哲子教授(教育学部こども教育学科)
- 池田眞寸子教授(全学教育開発センター)
- 北本晃治教授(全学教育開発センター)
- マーク・J・シェフナー教授(全学教育開発センター)

授与式では、蓮花一己学長の後を引継ぎ、この4月に新学長に就任する(2023年3月時点)奥村由美子教授(副学長/心理学部心理学科)から名誉教授の証書がそれぞれに手渡され、先生方の功績と永年にわたる大学への貢献に対して感謝の言葉が述べられました。



写真左から順に、蓮花一己教授、川合悟教授、岡澤哲子教授、奥村由美子教授、マーク・J・シェフナー教授、池田眞寸子教授、北本晃治教授

※記事内の所属・役職はすべて2023年3月時点のもの

本学教員の執筆図書紹介

執筆図書一覧

本学教員の著作は、教育研究活動成果の公開を目的として、東生駒キャンパス図書館本館と学園前キャンパス図書館分館の「業績図書」コーナーに配架されています。

教員名	所属/役職	分類	書名	出版社	発行年月	価格
伊藤 範子	名誉教授	翻訳	巨匠—ヘンリー・ジェイムズの人と作品	論創社	2021年11月	3,500円+税
服部 正志	教育学部こども教育学科/准教授	作品集	これ、なに?	ニコモ	2022年3月	1,200円+税
服部 正志	教育学部こども教育学科/准教授	作品集	あいだ	ニコモ	2022年8月	1,400円+税
城田 直彦	教育学部こども教育学科/教授	監修	ずかん単位：見ながら学習調べてなっとく	技術評論社	2022年9月	2,680円+税
岩橋 明子	現代生活学部食物栄養学科/教授	分担執筆	地域公衆栄養学実習(栄養科学シリーズNEXT)	講談社	2022年10月	2,800円+税
城田 直彦	教育学部こども教育学科/教授	単著	真希望几何可以这样学 基础篇(一楽しく学ぶ数学の基礎：図形分野)	機械工业出版社	2022年11月	59.00円
城田 直彦	教育学部こども教育学科/教授	単著	真希望几何可以这样学 提高篇(一楽しく学ぶ数学の基礎：図形分野)	機械工业出版社	2022年11月	59.00円
小谷 早穂江	全学教育開発センター/教授	分担執筆	映画でひもとく英語学 = Linguistic inquiries through movies	くろしお出版	2022年11月	2,200円+税
西尾 元伸	文学部日本文化学科/教授	分担執筆	論集泉鏡花 第7集	和泉書院	2022年12月	7,000円+税
岩橋 明子	現代生活学部食物栄養学科/教授	分担執筆	公衆栄養学 第7版(栄養科学シリーズNEXT)	講談社	2023年1月	2,800円+税
鷲森 浩幸	文学部日本文化学科/教授	単著	古代大和の氏族と社会	塙書房	2023年2月	8,500円+税
河口 充勇	文学部日本文化学科/教授	共著	東アジアの家族企業と事業承継：その共通性と多様性	文眞堂	2023年2月	3,000円+税
元根 朋美	全学教育開発センター/准教授	分担執筆	教職入門：教育学のエッセンスから学ぶ(教職ライブラリ)	建帛社	2023年3月	2,200円+税
服部 正志	教育学部こども教育学科/准教授	作品集	ありがとのおへや	ニコモ	2023年3月	1,500円+税
清水 昭博	文学部日本文化学科/教授	単著	飛鳥の古代寺院	萌書房	2023年3月	1,800円+税
川口 洋	文学部日本文化学科/教授	分担執筆	日本の種痘(天然痘との闘い4)	岩田書院	2023年3月	8,000円+税



父母等の皆さまへ

2023(令和5)年度 大学後援会総会・ファミリークラブ総会を開催

5月20日、東生駒キャンパス6号館において、2023(令和5)年度帝塚山大学後援会総会を開催しました。大学後援会は、学術の研究・学生教育の援助、また、会員・教職員・学生相互の親睦を図ることを目的とした組織で、在学生の父母等で構成されています。当日は約60人の父母等の皆さまが出席されました。

役員会では、2023(令和5)年度の役員人事、予算等の審議が行われ、続く総会では、久野後援会会長、奥村由美子学長の挨拶の後に、2022(令和4)年度の決算報告があり、役員会で承認された今年度の役員人事や予算等に関する説明が行われました。総会終了後には、熊谷礼子副学長より学生生活について解説がありました。コロナ禍での制限解除により学生生活が以前と同程度の活気を取り戻しつつあることに触れられ、各学部の教育内容や大学祭(茜祭・虹色祭)などの各種行事のほか、強化スポーツクラブをはじめとするクラブ活動の様子などが、写真を交えながら詳しく紹介されました。

同日に、卒業生の父母等で組織される帝塚山大学ファミリークラブ総会も開催されました。学生食堂で昼食を取った後に、バスに分乗して午後から法隆寺を訪れました。学外見学会にはファミリークラブの皆さまも合流し、合計約110名の参加者が西院伽藍・大宝蔵院・東院伽藍を参拝見学されました。参加された方々からは、「総会を機に大学を訪問することができてよかった」「学生生活の様子がよくわかり、充実した学修環境に安心しました」「文学部の先生の専門的な解説で、学外見学会がより有意義ものになった。」などの感想が寄せられました。



(上)学外見学会で法隆寺を訪問し、日本文化学科の教員による解説に聞き入る参加者
(下)後援会総会の様子

令和4年度卒業式・修了式& 令和5年度入学式を挙行

3月24日、グランキューブ大阪(大阪国際会議場/大阪市北区)にて、第56回帝塚山大学卒業式・第31回帝塚山大学大学院修了式を挙行し、学士課程840名、修士課程5名が学び舎を巣立ちました。昨年度と同様、コロナ禍の卒業式として時間を短縮した式典でしたが、ご家族の皆さまにはご来場いただきご子息ご息女の晴れ姿を見守っていただきました。



4月1日には、第60回帝塚山大学入学式および第35回帝塚山大学大学院入学式を学園前キャンパスの学園講堂にて2部制で挙行了しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、父母等の皆様のご列席は1組に限り、昨年度と同様にYouTubeで式典の様子をライブ配信しました。

式辞では、今年度就任の奥村由美子学長が「専門的で、総合的で、実践的な「知」の世界へと新入生を導き、今後の人生を主体的に生きていけるよう教職員が一丸となって応援する」と会場に呼びかけました。式の後には、講堂横で咲き誇る桜を背景に、多くの父母等が晴れやかな笑顔の我が子の写真を撮影していました。



大和野菜の普及をめざせ! 大和丸ナスを使った4大学対抗ピザバトル

現代生活学部食物栄養学科の学生29人が、イオン大和郡山店(大和郡山市)で6月3日、4日に開催の「4大学対抗ピザバトル」に参加しました。このピザバトルは、奈良県の伝統野菜の普及や消費拡大を目的として「魅力再発見大和郡山フェア」の一環で行われます。奈良県内の管理栄養士養成課程のある大学(奈良女子大学・帝塚山大学・近畿大学・畿央大学)の学生で構成する



食育ボランティア サークル「ヘルスチーム菜菜」に所属する学生が参加し、大和郡山市の特産品である「大和丸ナス」を用いたピザで競い合いました。

本学の今年のピザは、「大和丸ナスのクラムチャウダー風ピッツァ」。大きく輪切りにしたジューシーな大和丸ナスをメインに、野菜や魚介類をふんだんに使用し、クリームソースをベースにレモンやパセリでさわやかな風味を加えました。

3日には、丸谷香奈さん(食物栄養3年)と岩切瑠衣さん(同2年)が店頭に立ち、買い物客に自慢のヘルシーピザを売り込みました。また、地元のFM局の公開生放送でもピザをPR。残念ながら賞は逃がしましたが、管理栄養士に必要なとされるレシピ開発力や栄養媒体などの制作能力を磨く機会となりました。



Tezukayama TOPICS

民俗学の学びで奈良・福住の昔の暮らしを今に伝える 「なら歴史芸術文化村」開村1周年記念展

なら歴史芸術文化村(天理市)の開村1周年記念展「山辺の道」が、3月21日~5月28日にかけて行われ、本学奈良学総合文化研究所が所蔵する「山辺図」の出陣のほか、天理市「福住町」の昔の暮らしを描いた生活画の展示に関して、大学が全面的に協力しました。

5月20日から28日にかけて、同記念展の連携企画として日本文化学科の民俗学ゼミ指導教員・高田照世教授 専門分野「民俗学」を中心に、学生と大学院生が連携企画「永井さんの生活画から推しの一枚を選んでみた」で、記念展で展示されなかった絵から推しの一枚をピックアップし、パネルで展示しました。紹介されたパネルは、学生と大学院生20人が厳選した23点。往時の年中行事や人生儀礼の様子をはじめ、福住の暮らしを支えた職人の姿などの絵を四季ごとに並べました。



5月20日には、「奈良山里の民俗文化」福住の生活画より」と題した高田教授の講演会が同村の芸術文化体験棟ホールで開かれ、奈良の昔の暮らしに関心を寄せる100人余りの人が来場しました。

講演後には別会場で、学生が「推しの一枚」の展示解説を行いました。詰め掛けた来場者は、「昔はこんなだったね」「この道具はまだ近所にあるよ」と学生と言葉交わしながら、懐かしそうにパネルを見ていました。この展示解説に向けて、学生は事前に福住を訪れて、現地の人から話を聞くなどして背景知識を深めました。同企画は、学部での専門的な学びの成果を地域に広げる絶好の機会となりました。



(左上)来場者に「推しの一枚」を解説する学生 (左中)連携企画の展示の構成を決めるミーティングの様子 (下右)高田教授による講演。民俗学の専門的見地から風習の意味を探る

考古学の知見を発信して27年 500回を迎えた「市民大学講座」



7月22日、東生駒キャンパスにおいて、500回目となる市民大学講座が開催されました。市民大学講座は、帝塚山大学考古学研究所が1997年10月、考古学研究室から新たな組織となったことに伴いスタート。コロナ禍でも、オンライン講座で継続して考古学の最新的话题を市民の皆様にお届けしてきました。

記念すべき500回は、「聖徳太子と橘寺」と題し、日本文化学科の清水昭博教授(考古学研究所長・附属博物館長)が講演。瓦や遺跡の発掘調査などの考古学的な知見をもとに、聖徳太子と太子の生誕の地とされる橘寺との関係を探りました。考古学ファン約100人が来場し、清水教授の話に熱心に耳を傾けました。

奈良県初の「認定絵本士養成講座」スタート 子どもたちに絵本の魅力を伝えられる教育者に

2023年4月、奈良県で初めての「認定絵本士養成講座」を教育学部に開設しました。同講座は、絵本に関する広範な知識や技能を持ち、教育現場や地域で絵本の魅力や可能性を伝えられる「認定絵本士」を育成することを目的としています。

教育学部では、小学校教諭や幼稚園教諭、保育士を目指す学生が、地域や教育現場で絵本の読み聞かせなどの活動を通じて、絵本の魅力を伝える取り組みを積極的に行ってきました。同講座の開設は、読書活動をさらに発展させると同時に、子どもたちに適切な読書教育を提供できる人材の育成を強化するものです。絵本専門士委員会(事務局:国立青少年教育振興機構)によって「認定絵本士養成講座」の開設が認定された大学などの機関は、全国でわずか49機関・奈良県では本学のみです。

7月1日に行われた養成講座の授業では、絵本界で高い評価を受けるイラストレーター兼絵本作家であるたかいよしかず氏を講師に迎え、子どもの心を捉える絵本についてお話しいただきました。学生は、たかい氏が絵本を通じて子どもたちに伝えたいこと、また、絵本の制作現場での編集者の役割について学び、絵本の世界の奥深さに触れました。当日は、オリジナルキャラクターづくりのワークショップやたかい氏の原画を間近に見る機会もあり、充実した授業に学生の意欲はますます高まっているようでした。



(左)たかい氏の貴重な原画も紹介された (右)自分の考えたオリジナルキャラクターを見せ合い、寸評を加える

EVENT & INFORMATION

UPCOMING SEMINARS 開催予定のイベント

帝塚山大学特別客員教授 寺島実郎氏による特別公開講座

- 【講演タイトル】** 21世紀 これからの日本の針路
- 【開催日時】** 2023年11月4日(土) 14:00~15:30(受付開始は13:30)
- 【開催場所】** 奈良市西部会館3F 学園前ホール
(奈良市西部会館市民ホール)
- 【講師】** 寺島 実郎 氏(帝塚山大学特別客員教授/
(一財)日本総合研究所会長・多摩大学学長)
- 【定員】** 未定
- 【受講料】** 2,000円(テキスト代含む)
- 【申込方法】** 大学HP「公開講座ページ」の所定の申込フォーム、
もしくはハガキ、FAXにてお申込みください。
- 【お問い合わせ】** 総務課 公開講座係 学園前キャンパス
TEL:0742-41-4716(平日9:00-17:00) FAX:0742-41-4717
<https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>

奈良学への招待 XXII

- 第1回 11月4日(土)** 泉鏡花『紫障子』と奈良
西尾 元伸 教授(帝塚山大学 文学部)
- 第2回 12月2日(土)** 武内宿祢説話と大和・河内
鷺森 浩幸 教授(帝塚山大学 文学部)
- 第3回 12月16日(土)** 近畿のカンジョウナワ行事について(仮題)
西連寺 匠 講師(帝塚山大学 文学部)
- 第4回 12月23日(土)** 大正・昭和戦前期の奈良帝室博物館—
『古寺巡礼』から「運慶を中心とする鎌倉彫刻展覧会」へ—
杉崎 貴英 教授(帝塚山大学 文学部)
- 【時間】** 各日とも10:30~12:00(受付は10:00~)
- 【場所】** 帝塚山大学 東生駒キャンパス 1号館1101教室
- 【受講料】** 無料
- 【定員】** 各回80名(申込先着順)
- 【申込方法】** 大学HP「公開講座ページ」の所定の申込フォームからお申し込みください。
- 【お問い合わせ】** 奈良学総合文化研究所
TEL:0742-48-8842(火・木・金)
<https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>

※予告なく、イベントが中止、開催形態が変更される場合がありますので、最新情報は公式サイトでご確認いただくか、主催者までお問い合わせください。

SYMPOSIUM

考古学から見た道成寺 ※申込先着100名・聴講無料

- 【日程】** 2023年9月16日(土)
- 【時間】** 13:00~16:30(予定)
- 【会場】** 帝塚山大学 東生駒キャンパス 1号館1301教室
- 【司会】** 甲斐 弓子 氏(帝塚山大学考古学研究所・特別研究員)
- 【発表者】** 小野 俊成 氏(道成寺 院主)
- 【順序】** 「絵解き」
村田 弘氏 氏(紀の川市歴史民俗資料館)
「道成寺の創建とその背景 -考古学的知見から-」
河内 一浩 氏(考古学野帳徒)
「箱谷3号墳から見える海上交通」
清水 昭博 教授(帝塚山大学文学部教授・大学院研究科長・
考古学研究所所長・附属博物館館長)
「出土瓦からみた道成寺の創建」

正倉院特別公開講座

正倉院展を深く味わう2023

- 【開催日時】** 2023年11月2日(木) 10:00~11:30
- 【開催場所】** 東大寺総合文化センター 金鐘ホール
- 【講師】** 西山 厚 氏(帝塚山大学客員教授)
- 【定員】** 未定
- 【受講料】** 無料
- 【申込方法】** 大学HP「公開講座ページ」の所定の申込フォーム、
もしくはハガキ、FAXにてお申込みください。
- 【お問い合わせ】** 総務課 公開講座係 東生駒キャンパス
TEL:0742-48-9122(平日9:00-17:00) FAX:0742-48-9135
<https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>

帝塚山大学いこま教養講座

正倉院展2023~ここがスゴイ!今年の宝物~

- 10月27日(金)** 10:00~11:30 今年の第57回正倉院展の見どころ
- 11月3日(金・祝)** 10:00~11:30 古代の有名人の書から人柄を探る
- 11月12日(日)** 10:00~11:30 正倉院正倉(国宝校倉建築)と東大寺現地見学
- 11月24日(金)** 10:00~11:30 中国の最新の発掘成果からわかってきた正倉院の謎
- 【講師】** 牟田口 章人 氏(帝塚山大学客員教授)
- 【開催場所】** 芸術会館美楽来 セミナー室
(生駒市西松ヶ丘2-20/近鉄生駒駅徒歩約8分)
- 【定員】** 30名(抽選制)
- 【受講料】** 4,400円(全4回分税込み) 現地見学の交通費は別
- 【申込】** 要
- 【お問い合わせ】** 芸術会館美楽来 TEL:0743-74-1101

- 【コーディネーター】** 甲斐 弓子 氏
- 【お問い合わせ】** 帝塚山大学考古学研究所
TEL:0742-48-9700
FAX:0742-48-8783
Email:arch@tezukayama-u.ac.jp
- 【申し込み】** 9/1(金)9:30受付開始
お申込みは下記フォームから
<https://forms.gle/EDsy43Vvc9LKr7s6>



お申込みフォーム

NOTICE

2023年度 教育懇談会について

本学の教育内容や就職支援の取組みについて理解を深めていただく機会として、各キャンパスで教育懇談会を開催いたします。多数の皆様にご参加いただき、ご子息・ご息女の修学状況につきまして、本学教職員と情報共有や意見交換をさせていただきます。

東生駒キャンパス

- 【日時】** 2023(令和5)年10月22日(日)
13:00~15:30終了予定(受付:12:30~)
- 【会場】** 帝塚山大学 東生駒キャンパス 学部別会場
- 【日時】** 文学部/経営学部/経済経営学部/法学部の父母等の皆様

学園前キャンパス

- 【日時】** 2023(令和5)年10月22日(日)
13:00~15:30終了予定(受付:12:30~)
- 【会場】** 帝塚山大学 学園前キャンパス 学部別会場
- 【日時】** 心理学部/現代生活学部(食物栄養学科・居住空間デザイン学科)/教育学部の父母等の皆様

【主な内容】

- 12:30~ 受付開始
13:00~ 開会
13:15~ 学部学科別説明会
(学部学科の特色や授業、
学生支援について説明します)
14:20~ 学部学科別懇談会
(学科教員や他の参加者との懇談等)、
キャンパス内施設等見学(希望者のみ)
15:30~ プログラム終了予定

【お申込み方法】

下記の「参加申込用URLまたはQRコード」より専用お申込みフォームへアクセスし、9月29日(金)17:00までにお申込みください。
<https://forms.gle/28qBZJSv3tPjvufm9>
お申込みいただきました方には10月初旬を目途に当日の受付場所(キャンパス別、学部学科別)および懇談会場等についてご案内の予定です。



(9月末まで有効)

【ご連絡・お問い合わせ先】

帝塚山大学 学生生活課
(ご連絡は所属学部のキャンパスへ)
<文学部/経済学部/経営学部/
経済経営学部/法学部>
東生駒キャンパス TEL/0742-48-9185
<心理学部/現代生活学部/教育学部>
学園前キャンパス TEL/0742-41-4329

EXHIBITION

第17回企画展示(仮) 「のらぎ —日常の衣生活文化—」

昔の人々が仕事をする際に着ていた服を野良着と呼びます。日常的に着用され、機能的が求められる野良着からは、着ていた人の生活環境が読み取れます。今回の展覧会では帝塚山大学附属博物館が所蔵する、津軽裂織やごぎん刺、アイヌ着物などを展示し、日常の衣生活を解説します。

- 【開催期間】** 2023年10月2日(月)~11月4日(土)
- 【場所】** 帝塚山大学附属博物館
- 【入館料】** 無料
- 【休館日】** 日・祝ほか指定の日(詳細はHP)

第41回特別展示(仮) 「今井堂天満神社の絵馬」

- 【開催期間】** 2023年11月20日(月)~12月23日(土)
- 【場所】** 帝塚山大学附属博物館
- 【入館料】** 無料
- 【休館日】** 日・祝ほか指定の日(詳細はHP)

- 【展示に関するお問い合わせ】**
帝塚山大学附属博物館
TEL:0742-48-9700
<https://www.tezukayama-u.ac.jp>

NOTICE

第59回 虹色祭

4年ぶりに、来場者無制限の「虹色祭」が復活!バラエティ豊かな模擬店や展示、ステージイベントのほか、恒例の打ち上げ花火をぜひお楽しみください。

- 【日程】** 2023年11月18日(土)・19日(日)
- 【定員】** 帝塚山大学 東生駒キャンパス



第9回ホームカミングパーティ開催のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響で3年間開催を中止しておりましたが、2023(令和5)年11月19日(日)に 東生駒キャンパスにて『第9回ホームカミングパーティ』を開催します。大学祭「虹色祭」開催中の母校で、懐かしの恩師・同窓生と一緒に学生時代にタイムスリップしませんか。同窓生の皆さま、お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。詳細が決定しましたら大学HPで告知します。または、次回の同窓会会報誌「わかみどり」をご覧ください。





異文化を体験し、新しい自分と出会う！ 2023年度春季 ニュージーランド短期語学研修

募集

海外協定大学のAra Institute of Canterbury (ニュージーランド)での短期語学研修プログラムは、後期試験終了後の春休み期間中に実施する語学研修・文化体験・ホームステイ・アクティビティを融合させたプログラムです。参加学生には学部履修規定に基づき単位が認定されます。

※3月卒業見込学生の参加は可能ですが、単位認定はありません。

- 応募資格** 本学在学学生(全学年・全学科対象)
※外国人留学生は参加できません
- 募集定員** 15名(催行最低人数:13名)
- 申込期間** 2023年10月下旬予定
※申し込み際には、説明会動画の視聴が必須条件となります
- 参加者決定** 原則として先着順
※但し、申込者対象に個別の面談を実施し、成績等も考慮して選考されます
- 研修期間** 2024年2月9日(金)～3月3日(日)
- 参加費用** 前年度実績 約570,000円*
●金額は目安です ●トラベルローンの利用も可能です
●研修プログラムは予告無く変更となる場合があります
※為替レートや燃料サーチャージの金額により変動します。
- 申込方法** 事前配布の「短期語学研修参加申込用紙」に必要事項を記入の上、提出してください
- お問い合わせ** 帝塚山大学 学生生活課
☎0742-48-9358(東生駒キャンパス) ✉kokusai-u@jimu.tezukayama.ac.jp



充実の研修プログラム

- ①平日午前中は大学でみっちり英語の授業
- ②3週間のホームステイ生活を通じて生活英語も学ぶことができる
- ③大自然を満喫するツアーや大学内での企画など、ツアーやアクティビティも充実
- ④事前・事後研修により、理解の促進と知識の定着を図る



経済経営学部
経済経営学科4年
山本 玲偉さん

利用した大学の留学制度:
帝塚山大学海外留学奨学生制度
(正規留学)
留学先:Ara Institute of Canterbury
(ニュージーランド)
留学期間:8ヶ月



Student's Voice

Araに留学中の学生に話を聞きました

授業が充実しているだけでなく、ラグビーを間近に見る機会などもあり、ニュージーランドならではの体験も満喫しています。最初は苦労しましたが、今では日本にいたときより格段に英語が聞き取れるようになりました。同じクラスのタイからの留学生と仲良くなり、英語で楽しく会話しています。

もともと留学を希望したのは、めざす就職先が留学経験を必須としていたから。今後はもっと自分の英語力を高め、希望の企業に就職し、日本だけでなく海外でも活躍できるようになるのが目標です。



— 受験を控えたご子息ご息女をお持ちの保護者の皆様へ —

2024年度 帝塚山大学ファミリー入試(専願)のご案内

帝塚山学園の卒業生、もしくは在学生の方のご家族を対象とする入試制度

ファミリー入試とは、帝塚山学園の建学の精神・学風を深くご理解いただき、共に帝塚山大学のファミリーとしてお力添えをいただける方のご入学を歓迎する入試制度です。

出願資格は、学校法人帝塚山学園が設置するいずれかの学校(幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、大学院、短期大学)の卒業生、もしくは在校生・在学生の2親等以内の親族で、本学が定める基準を満たし、高等学校を2023年4月1日から2024年3月31日までに卒業された方、または卒業見込みの方です。

*出願の際には「帝塚山ファミリー」であることの証明書(卒業証書の写し・卒業証明書等を添付)が必要です。

選考方法:①面接 ②書類審査(調査書・志望理由書)

学科ごとに成績等の諸条件があります。

詳しい出願資格や要件などについては、事前に入試広報課までお問い合わせください。

■ 募集人員 若干名(各学科とも)

■ 前期スケジュール

出願期間	2023年9月18日(月・祝)～10月3日(火)(消印有効)
試験日(面接)	2023年10月14日(土)
合格発表	2023年10月20日(金)
1次手続締切日(入学金納付)	2023年11月10日(金)

■ 後期スケジュール

出願期間	2023年11月20日(月)～12月13日(水)(消印有効*)
試験日(面接)	2023年12月17日(日)
合格発表	2023年12月20日(水)
1次手続締切日(入学金納付)	2024年1月22日(月)

*12月14日(木)のみ願書窓口受付可

■ 入学金について

ファミリー入試でご入学される方の入学金は6万円です。(通常18万円)

入試対策講座 & mini OPEN CAMPUS

学園前キャンパス

10/8(日)

公募制推薦対象

12/16(土)

一般選抜対象

LINE・Instagramで帝塚山大学の最新情報をお届けします! /

LINEでは帝塚山大学の最新情報をお届けします!Instagramでは先輩たちを取り巻くリアルな大学情報をお届けします。ぜひご登録ください! QRコードからもご登録いただけます。



【お問い合わせ】 帝塚山大学 入試広報課

Tel 0742-48-8821(直通) Fax 0742-48-9021 ✉ nyushi@jimu.tezukayama-u.ac.jp